大正九年十二月四日 第三種郵便物認可
新京日日新聞 昭和九年五月十二日 （土曜日） 第四千六十五號 （一）

新京日日新聞

夕刊 五月十一日（金）

本紙一部五錢 一ケ月一圓
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 谷啓二郎

附屬地の行政權返還は却て邦人に利益
兩者の歩調合致が時機
領事會議の討議進展

附屬地行政權問題が討議される全滿領事會議第三日は十日午後二時より開會、本省の柳井亞細亞第三課長より本問題の全般的說明あつた後滿洲國側より神吉外交部政務司長立つて

附屬地行政權問題の解決は滿洲國としては切に希望して居るところで滿洲國側は既に相當具体的な實行案を研究して居る

と冒頭してその具体案の大要を述べ、次いで星野財政部總務司長は本問題解決に要する財政中の準備にも確信ある旨＝數字＝を擧げて說明した、それより各領事の意見開陳に入り、蜂谷總領事（奉天）は附屬地行政權解消の利害得失につき現地の實狀に基き詳細な說明並に意見を述べ、森島總領事（ハルビン）は附屬地行政權問題の解決と全滿の治外法權問題解決とは警察、課稅問題に就いても明らかなやうに密接な相關關係に置かれるものであることを力說した、次に關東廳御厨外事課長より關東廳の意見を述べるところあり、その他各領事滿洲國側出席者の間に相當突込んだ本問題に關する意見の披瀝交換があつた

要するに、今日の附屬地行政權問題の討議に於ける、各出席者の意見を＝綜合＝して見るに左の三項に要約出來る

一、滿洲國の健全な發展に伴ひ從來の如き附屬地行政權を必要とする理由は漸次解消して行くものであり、又さう努めなければならない

二、滿洲國に於ける日本人の發展は將來滿洲國の發展に伴ひ、附屬地內にきよくせきするは反つて不利益になつて來る

三、滿洲國側では附屬地の三十年の歷史は充分尊重し、その間に日本人が築き上げた利益的地盤は無視するものでなく、附屬地行政權の解消により變動を生ぜしめる意思は全然ない

以上であるが、結局附屬地行政權解消時期としては能ふ限り現在の附屬地內の＝日本＝側と附屬地外の滿洲國側とが諸般の制度及びその運用につき漸次步調を合せて行き、日滿兩者の步調合致の時が本問題解消の時であるとの意見であつた而して從來屢々使はれた附屬地行政權返還は附屬地そのものゝ返還なる誤つた概念を喚ひ勝ちであつたが附屬地行政權返還は客觀的狀況に順應して起る行政權の自然解消であり寧ろ附屬地そのものとしては擴大伸長である點も明らかにされた、五時閉會

外務省に米洲局
局長は堀內氏

【東京國通】十一日の定例閣議は外務省に米洲局を新設する件を附議決定し、直ちに樞府諮詢手續きをなした、米洲局長は調査部長堀內謙介氏任命の筈である

駐日公使更迭說は全く事實なし
滿洲國外務當局の談

丁士源公使の辭任許され、閻奉天市長が後任公使に決定、目下日本政府のアグレマンを求めつゝありとの風說に對し滿洲國政府最高當局は「如何して左樣な風說が立つたのだらうか」と冒頭して左の如く語る

丁公使から昨秋病氣の故をもつて辭表の提出があつたが政府は病軀誠に御氣毒ではあるが人格識見閱歷共に兼ね備へた丁公使を得難き最適任者として極力慰留して、今日に至つた次第である今日に於ても政府の意向は當時と何等變る處無く引き續き丁公使に御苦勞を御願する事になつて居る、實は今日谷參事官から「駐日公使が更迭されると言ふ噂だが左樣な事が有るのですか」と質問が有つたので驚いた樣な次第ですがこれによつてもアグレマンを求めて居ない事が判るだらう、兎に角さる事實の絕對に無い事を斷言する

實に不可解至極
外務當局も否認す

なほ外交部當局は語る

丁士源公使が昨年末体を惡くされたのは事實だか傳へられる樣な丁公使の辭表は外交部では受けて居ない、從つて後任者が閻奉天市長に決つた等と言ふのは全然虛構だ、日本にアグレマンを求めたと言ふのもデマだ今の所駐日公使の更迭は全然問題になつて居ない何の作用で斯るデマが飛んだのか實に不可解至極だ

張家口に蘇聯領事館

支那北部邊疆に進出し來たる蘇聯邦は今回張家口に領事館を開設することゝなり、領事デ●ンチエフは書記生一名を伴ひ數日前張家口に赴きたるが北平方面において各方面の注意を惹きつゝあると

國都ホテル

廣田外交に園公は滿腔の支持
外相に体驗談で極力激勵

【東京國通】廣田外相は十日午前九時半駿河臺に園公を訪問し、對米、對露、日英通商問題を始め對支聲明の列國の反響を報告して諒解を求めたこれに對し西園寺公は過去八十年の對外發展の經過に就き体驗談を述べ廣田外相の意向に滿足を表し對支問題は慎重に構へ正常に復し日支親善を促進する樣注意を促し廣田外相にとり多々參考を與へ十時半辭去した

【東京國通】別報廣田外相より最近の國際外交の現狀報告を受けた西園寺公は明治初年以來新興日本が如何なる苦難の經過をとつて今日の隆盛を來したかその實例を擧げて外相を鞭撻する所あり、特に對支外交の調整こそは帝國政府の最大關心を要する旨を力說したが廣田外相の萬邦協和の外交方針に園公は滿腔の支持を惜まぬと述べた、右は昭和十年並に十一年度の所謂國際危局に對し力強い背景をなすものとして當日の會見は極めて意義深いものがあつた

バルチザン後方攪亂策に
ウラジボで盛んに訓練

【ハルビン十日發國通】最近●地に達せる情報によれば在ウラジボ赤色バルチザン隊長某はソ聯極東軍司令官の命により國際戰、國內戰いづれの場合に於ても最後の勝利は後方攪亂によるものであるとなし、昨年末同地の勞働者に對し勞働時間中僅かの時間を以て便衣戰鬪の訓練をなしつゝあるが、既に教育を終れるもの數千名といはれ、一部は既に各方面に潜入暗躍を續けてゐると

蘭領印度も日本に好意
ブ博士語る

【マニラ十日發國通】我が代表部は十日午前蘭領印度代表ブランド博士と會見したが、代表部の發表に依れば日本の立場を說明し貴の意見を求めた所ブランド博士は

蘭領印度が國際競技に出場するのは今回が始めての經驗であるからせいぜい勉強し日本●と協力してやり度い

と述べた、併し乍ら蘭領印度側は憲法問題に就ては日本の立場を相當理解し好意を有してゐるものゝ如くである

園公、首相會見
其後の政情を報告

【東京國通】西園寺公は十二日午前總理官邸に齋藤首相を訪問し、その上齋藤首相が答禮とし十三、四日頃園公を訪問することゝなる、この會見で齋藤首相は

一、一九三五、六年を目前に控へ時局乘り切りを決意して三大政策を樹立した、專任文相も政黨方面の形勢を見た上遠からず決定の方針だ

一、滿洲國帝政慶祝特使として秩父宮殿下御渡滿遊ばさる

一、日滿統制經濟問題の方針決定し實行準備中

一、日英日關會商對策

一、對支聲明反響

等興津訪問後の政情を報告し諒解を求むる筈である

秩父宮殿下外務省隨員

【東京國通】外務省の秩父宮殿下隨員は左の通り決定した

亞細亞局長 桑島主計

亞細亞局第三課事務官 北澤直吉

海軍異動評

【東京國通】十日附を以て行はれた海軍異動評は左の如くである

第二期補充計畫の實施で軍政本部の仕事が從來の二倍になつた事は事實だが大將を据へるには部內に相當の異論があつた、併し大角海相は適任者なき故に吳鎭守府司令長官中村大將を持つて來たのであるが、果して事務が圓滑に進捗するか否か多大の疑問を殘して居る、藤田次官の吳鎭守府司令長官は榮轉でその後任者長谷川中將は同郷の先輩加藤寬治大將推薦にかゝるものだが寺島中將の勇退した今日では當然の順序かも知れない艦政本部總務部長に轉じた豐田少將は軍務局長の要職を經て來た明晰なる頭腦の持主で非常に期待されて居る、普及部委員長たりし日比野少將は大角海相の信任最も篤く今後は秘書官長の格で軍縮對策を研究するものと觀られその後任者の坂野少將は今後の軍縮對策及び國內輿論の指導者として最適任であると云はれて居る

余の來訪使命は日濠親善のみ
―レイサム外相車中談―

【東京國通】十日夜入京したレイサム外相は來朝の使命に關し車中左の如く語つた

私の來朝目的が或は關稅問題に就て左の如く傳へられてゐるが、決してそんな事はない、たゞ日濠親善にあることを斷つて置く殊に私の日本滯在は短時日であり國際間の重要な貿易や關稅問題といふやうなものはさう簡單に＝協議＝が遂げられるものではない貿易や關稅問題の調査は國際交涉は本國に商務省や財務省があつて、專門的にその衝に當つて居り、現に日濠間の之等諸問題に就てはシドニー駐在の村井總領事と當局者が折衝してゐる次第で、私は畑違ひだ尤も之等の問題に就て廣田外相より話があれば種々意見の交換はするつもりで、本國に對しては其の間の事情を報告する事にはしてある、自分は常々貿易の情態によつて親善が阻害されてはならぬと考へてゐる、例へば支那は昨今＝濠洲＝から多量の小麥を買入れたが、今年は掌を反すが如く米國から小麥を買つて濠洲に注文が無くなつた、しかし之がため濠支親善が破壞されると考へるのは笑止の次第である、貿易が生活の全部ではない、人格や道德教養といふものが國際間に於ても重要だ、日本の印象に關しては神戶に上陸して丸一日に過ぎないので其程度の印象に過ぎないが、神戶、大阪及鐵道沿線に於る煙突の數からして日本の工業發展は目覺ましいものと思ふ

その日く

□ 領事會議で、附屬地の行政權問題が討議さる

□ 撤廢とゝもに、たゞ時機の問題か

□ 善は急げ、急がば廻れ！では さて何うなる？

□

濠外相の東京入り
歡呼の中を英大使館へ

【東京國通】レイサム外相は隨員一行と共に十日午後九時廿分東京驛に到着した、驛頭には廣田外相、東鄕歐米局長英代理大使、阪谷男、長谷川中將等出迎へ多數であつた、廣田外相より歡迎の辭を述べ握手を交して歡呼の中を英大使館に向つた

ライヒマン博士の對支援助の報告書
南京とジユネーヴで發表

【ジユネーヴ九日發國通】ライヒマン博士の對支援助に關する報告書は九日南京及びジユネーヴに於いて發表されたが聯盟筋では同報告書に對する日本の態度に深い關心を有すると＝同時＝に一般に理事會が右報告書を如何に取扱ひ今後支那に對して如何なる態度に出るかに注目を拂つて居る、而して右報告書の發表に當つて聯盟筋より報道せられた見解を綜合すると次の如くである

聯盟の對支技術協力に對して日本が反對しつゝある事は支那の統一を失敗に歸せしめんとする希望から刺戟されたものであらう然しライヒマン博士の報告書は極めて技術的な內容のもので何等の政治的なものを含んで居ない、尤も綿業並に絹織物工業の合理化、灌漑計畫並びに＝航路＝計畫の實行等は支那の繁榮の復活を齎すべく自然事實上日本に對する激烈な抗爭を惹起すべき要因をその內に含んで居るわけである、今後理事會が如何なる對支行動に出るかが問題として殘されて居るが理事會は來る十四日に召集される支那問題諮問委員會の右報告書審查の結果を俟つてその態度を決定するであらう

ラ氏の報告と我政府の見解
多大の警戒が必要

【東京國通】ライヒマン博士の報告は未だ公電はないが、我外務當局はライヒマン博士が投資の目的の權限を何時脫して支那經濟建設支援にまで手を伸ばす事なきや否やに深甚の注意を拂ひつゝあり、帝國政府は支那の開發に對して左の如き見解を持してゐる

一、曩さに支那の財政は極度に窮迫を告げ、海外華僑よりの送金は杜絕え約六億の入超を示しこのまゝ推移すれば支那は數年以內に破產の運命にある、かゝる事情の下に於ては如何なる對支財政經濟援助も失敗するは必然である

一、而も尙支那には不確實な債務は約八億元に達してゐる、日本としては債務整理の確實なる方策を樹立する事なくして援助せんとするは徒らに支那に重壓を加へるのみで結局支那の統一保全繁榮を遲延せしめる事となる、よつて帝國政府としては聯盟の技術的援助が支那全國經濟委員會の諮問機關として協力しこれが計畫の具体化するに於ては聯盟並に支那に對し善意をもつてその中止を勸告する擧に出づるものと觀られる

重要案件の檢討は大体一段落

全滿領事會議第四日は既報十一日午前十一時各領事宮廷府に至り、康德皇帝に謁見をなし終つて正午より大和ホテルで開催された田代憲兵司令官招待の午餐會に參列し、午後一時より大使館會議室において第四日の討議に移つたが重に鮮農保護指導の問題及不良日本人取扱ひ方の問題を中心に論究せられ午後五時半閉會した、以上四日間に亘る本會議は豫期以上の貴重なる收穫を得るに至り、大成功であつた趣であるが、大体において政策的見地に立脚したる重要案件の研究討議は終了したる事になつた、十二日は事務的方面を議題として論ぜられる筈である、なほ各領事は午後六時半より大和ホテルにおいて開催された西尾參謀長招待の晩餐會に參列した

イタリーの議會制度廢止
ギルド國家制度施行

【ローマ九日發國通】イタリーは愈々七月一日より議會制度を廢し職業組合より成るファシスト的ギルド國家制度を施行する事になつた

人事往來

▲高橋總務司長（實業部）十日午後四時三十分發大連

▲三毛少將（第○○○○隊司令官）十日午後十時發奉天へ

▲蒲中將（第○○團長）十一日午前六時三十分發吉林へ同日午後四時歸京

▲土肥原少將（奉天特務機關長）十一日午前九時發奉天

▲井上廣雄氏（三井物產大連次席）同上大連へ

團体

▲東京ビューロー主催團、五十名十一日午後四時來京旭ホテル、富士屋分宿十二日午前八時三十分發哈市へ十四日午後三時二十五分歸京十五日午後十時發南行

▲三重縣師範學生、八十八名十一日午後四時三十分發南行

▲室町小學生 百九十二名十一日午後六時五十五分歸校

▲大分縣宇佐中學生 六十三名十一日午前九時五十分發南行

▲台南米穀商團 十六名十一日午後三時二十五分哈市から歸京同日午後四時三十分發南行

▲大分師範學生 六十一名十一日午前六時二十分發南行

▲元山中學生 八十五名十一日午後四時三十分來京扶桑館投宿十二日午前十一時發南行

▲長崎縣海西中學生 十一日午前六時來京同日午前十一時三十分發南行

▲東京問屋聯合組合 二十名十二日午前六時來京京都旅館投宿十三日午前八時三十分發哈市へ十五日午後三時二十五分歸京同日午後十一時發南行

▲京都府立第三中學生 百二十名十二日午前六時來京旭ホテル投宿十三日午前六時三十分發吉林へ同日午後四時歸京同日午後四時三十分發南行

▲大阪優良品協會 二十名十二日午前六時來京梅屋投宿十四日午前八時三十分發哈市へ十九日午後二時二十五分歸京同日午後四時三十分發南行

▲愛知縣學校長團 二十名十二日午前七時來京富士屋投宿十三日午前十時半發吉林へ同日午後七時三十分歸京十四日午前八時三十分發哈市へ十六日午後三時二十五分歸京同日午後四時三十分發南行

▲伏見商業學生 二十六名十二日午前六時來京常盤旅館投宿十三日午前十一時半發南行

日譚悲曲 生命線を行く
國友雄吉 作
（荒川芳三郎 畫）

（百六十七）

資格はゼロ

伸一に怒鳴られると、楠は一トたまりもなく縮み上つた。

怒鳴つておいて伸一は、三人の顏を尻目にかけながら、スーツと、澄ました顏をして室へはいつて行つて、いきなり、中央の安樂椅子へドツカリと寄りかゝつた。

飛彥は、何時かもう父の手を離れて、何處かへ遊びに行つてしまつた。そこに姿を見せなかつた。

かうなると三人は、行くにも行けなくなつた。このまゝ引揚げてしまうのは、なんだか伸一に、負けを取つたやうで、忌々しい。

「けっ！おまへ、飯粒どうかしておいでのやうだが、それで濟むとお思ひかね」

夫人は、また眉を立て直して、ソロ／＼伸一に迫つて來た。

「それは、僕の藝者遊びのことですか」

「さうです！」

「うつちやつといてください。僕の自由です！」

「まあ――そんなことを言つて、亡くなられたお父さんに、濟まないとは思はないの」

父のことを言はれると、伸一は、胸に疾いて來たが、それをヂツと我慢した。

「お父さんは、そんな人間ぢやありませんよ」

「よくもまあ、そんなことが――まつたく呆れてしまひます――何日にも、當家の主人としての體面を忘れないやうに――」

「そんなに、七面倒な拘束を受けるくらゐなら、僕はいつでも廢嫡だ。それよりは、もとの滿洲生活の方が、どんなに愉快だか知れやしない。だいたい僕がいやだと云ふものを、寄つてたかつて無理やりに、誰がいつ相續なんかさせたんだ」

「まあ兄さん！　隨分亂暴だわ」

楠が、わづかに詐願を添へたが、飛彥も、いよ／＼堪へられなくなつた。

「君！　伸一君。それはお母さんに對して[illegible]ぢやないか」

「君は宜いさ。マア、默つてゐたまへ」

伸一は、相手にならうとはしないで、輕くそれを一蹴した。

さうされるほど、飛彥は、大聲に立つて來る。

「だつて、默つて聞いて居られないぢやないか――」

「だつて、君には、その資格が無いよ」

「資格？　資格とは、なんの資格だ」

「僕の行狀に、彼是れ、干涉する資格は無い、といふ意味さ――殊にだね、殊に藝者遊びを彼是れといふ資格に至つては、まつたくゼロだ」

飛彥は、いきなり眞向から、斬りつけられた形で、思はずタヂタヂとなる。

「伸一、大概になさい。飛彥さんと、おまへとは兄弟です。他人ではありません、おまへなり久彌のために、意見の一つもして下さるのは、飛彥さんのほかに、誰があります。その飛彥さんが、藝者遊びのことに干涉していけないといふのは何故です？」

夫人は、飽くまで飛彥を、支持しやうとするのである。

しかし當の飛彥に取つて、それは反つて有難迷惑である。

「お母さん、あなたが、そんなことを言ふと、僕よりは飛彥君の方が、反つて困つてしまひますよ」

「大概にしたまへ！　君は、僕を侮辱するのか？」

飛彥は、聲を尖らすと、いきなり伸一の椅子に詰め寄つた。

勝代のことを根に持つてゐて、殊更伸一は、挑みかゝつて來るのだ、といふ風に飛彥は感ぐつた。

伸一は、椅子の上に、悠々と足を踏み伸ばして、

「マア宜いさ、なにもそんなに躍起にならなくても――」

夫人と楠とは、どうなることかと、心配しながら男同士の爭ひを凝視してゐるより外なかつた。

明治廿八年創立 養鷄各種 尾崎兄弟飼禽場 カタログ進呈 東京市荏原區大和田町九八

東京寫眞學校 學則送呈 東京品川驛前

通信教授 新南畫講座 南畫は誰れにも書ける 申込所 東京麴町區九段中坂 資文堂

毛生液 はげ脫毛薄毛 本舖 東京日本橋馬喰町二 山崎愛國堂

梅毒下疳 小兒胎毒によし かんそう一付藥 滅瘡散 東京京橋越前堀二ノ三 伊藤篤生堂 振替東京二九一〇〇番

かつけに 煉精

地方有志家へ 代理店を託す 東京市神田區一橋通・教育會館內 教育第一 日本育成株式會社

サボテン專門 鶴仙園 新カタログ無代進呈 東京市足立區千住宮元町

男女生殖器 眞空物理療法器・無代進呈 專賣特許 金牌受領 博士證明 東京眞空療法研究所 東京中野區城山町二五 電話中野二八八五番

脊の低い人の福音 身長法 身長器無料貸與 人手を借りず脊の低きは高く 東京市京橋區入船町一ノ七 野村商會

陸海軍少年航空兵 海軍志願兵 少年電信兵 陸軍少年學校 志願案內 無代進呈 東京下谷入谷百十番 日本航空協會

今夏流行 新柄豐富 新京日本橋通 みしまや吳服店 電話二五三五番

忠勇の英靈を祀る 新京の忠靈塔

西公園裏、參謀長官舍南に けふ地鎭祭を擧ぐ

新京忠靈塔は西公園南方郊外將來東に康平街、西に卿雲街南に弘安路、北に新發路に圍まるゝ淨地をトし建設さるゝことゝなり十一日午前十時半地鎭祭を擧行した、式場には忠靈塔建設委員長岡村少將以下委員一同先着、來賓の到着を俟ち、定刻一同着席、井上神官奉仕の下に祓式が行はれ降神の儀、獻饌、祝詞奏上に次で工事係長岡田關東軍技師の介添で岡村委員長齋鍬の式あり、岡村委員長、岡田工事係長、菱刈關東軍司令官、西尾參謀長、小林海軍代表、關東廳代表高山警視、在鄕軍人會代表岩坂杢三郎、居留民代表神崎地方事務所副所長等玉串を捧げ昇神の儀を行ひ、岡村委員長來賓に對し各方面の支援により玆に新京忠靈塔の工事に着手するをよろこぶ完成の曉は故武藤元帥を始め帝國の生命線確保滿洲帝國建設の人柱となつた幾多忠勇なる將士の英靈を永遠に祀るため遺髮遺骨を納めて滿蒙の護りたらしめることゝなる、希くは來會の閣下各位に於かれてはこの忠靈塔竣工後も永久不滅に守護して頂きたいと一場の挨拶を述べ神酒を頒つて散會した因に忠靈塔は高さ百八尺、中心煉瓦積鐵筋コンクリート製、總工費廿五萬圓、關東軍經理部監督の下に株式會社淸水組の請負にかゝり竣工期は本年十二月十五日となつてゐるが、西公園裏、軍司令官々邸に近く、參謀長官舍南方の新京としては最も地形の高いところをえらばれた一大忠靈塔が巍然とそびへたつ日が來る、余談にわたるが忠靈塔建設費募集の締切は今月末となつてゐるが新京は他地に比し寄附額の尠いのはどうしたものか遺憾である、全滿に四ケ所、その魁に新京に建てられる忠靈塔の基金寄附である、分に應じて醵出をのぞましいものである

白菊町郵便所 新築近く着手 今夏中に竣工する

白菊町郵便所は五月一日から事務を開始したがその廳舍は滿鐵の住宅を借り受け間に合せたもので、會社の都合とまた、その建物が普通の住宅である關係上、執務上も不便であり、帝都郵便局としては甚だ貧弱であるがため愈々本月から興安大路菖蒲町交叉點の間に專用廳舍を建築することに決定した、なほ同廳舍の竣工は三、四月後であると

桑折侍從武官 廿三日新京着 海軍部で聖旨傳達

第三遣外艦隊、旅順要港部及び駐滿海軍部に御差遣の侍從武官桑折海軍大佐は去る四月九日東京出發目下揚子江方面を巡歴中であるが近く北上渤海灣方面を經て來る廿日山海關より軍艦にて廿一日旅順着廿二日大連を經て新京着は廿三日午後七時卅分直ちに海軍公舘に入る豫定である新京駐滿海軍部に對する聖旨傳達式は廿四日實施、其後の豫定は廿五日飛行機又は汽車にてハルビンへ赴き北滿ホテル投宿廿六日臨時防備隊、駐在武官事務所、實施江防艦隊を視察して廿七日飛行機又は汽車にて新京へ引返し廿八日新京發廿九日は奉天附近の戰跡を見學、卅日大連へ、而して卅一日大連出帆「うすりい丸」にて內地へ、東京歸着は六月四日の筈である

松竹キネマの撮影團 ロケーション

松竹キネマ石川監督、押本映活、城多二郎、野寺正一等の一行十四名は九日午後七時半來京し軍政部の依囑に依り滿洲國軍の威容をキャメラに收めるべく南嶺獨立騎兵旅等で約二週間の豫定で目下ロケーションを行つてゐるが十日は觀兵式の實況撮影を行つた十二日頃に吉林に赴く筈である

遺骨着く 大正寺に安置

奧地で名譽の戰死を遂げた電信隊工兵伍長宇野一見氏、同飛行隊特務曹長の遺骨は十三日午後三時二十五分新京驛着列車でハルビンから到着し同夜梅ケ枝町大正寺に安置し十四日午前九時五十分新京驛發車で原隊に歸還することになつた

しばらくは保合か 見直す銀相場 ル大統領、銀支持者の妥協濃厚

久しく米國の銀支持者によつて無理な値上りをみてゐた銀相場もルーズベルト大統領の金銀複本位制反對意見によつて世界の銀相場は先月中ごろから漸落の步調をたどり金票に對する國幣相場もこれに從つて下落をみ、さる一日は午後に至つて遂ひに百圓台を割つて九十九圓五十錢までに下落したが最近に至り米國の銀支持者とル大統領との間に妥協されるが如き空氣が濃厚になつてきたため銀相場は又じり押しに高値を示して十一日の金票に對する國幣は百六圓七十錢までに吊り上り今のところ當分は現在の値段を保合ふものと豫想されてゐる

滿鐵の運賃割引

二十一日から三日間新京で開催の全滿朝鮮人民會聯合會總會參列者に對しては滿鐵で左記により運賃の割引をする

一、割引區間
イ、滿鐵社線各驛から新京驛行往復
ロ、國線各直通運送取扱驛から滿鐵線經由新京驛行往復

一、割引期限
イ、に對しては二十日から二十二日まで
ロ、に對しては十八日から二十一日まで乘車券通用期間乘車券發賣の日から
イ、の分は二十四日まで
ロ、の分は二十六日まで

一、割引
二、三等旅客運賃の二割引

斬られた女給 經過は良好

朝刊…所報…逆上した未練男から海軍ナイフで背部、胸部二ケ所、左股一ケ所を刺され瀕死の重傷を負つたカフエーアリラン女給マチヨこと藤谷ナミエさん（二五）は同日夕刻同仁醫院に收容されたが經過良好で生命には別狀ない

シエパートと「ぬくて」を交配 軍用犬新種をつくる

【京城十日發國通】軍用犬協會朝鮮支部では朝鮮の氣候が寒地で使用する軍用犬の育成に適して居るので種々軍犬普及策を考究しその一つとして全鮮八百の金融組合本支店に番犬兼用としてシエパート種を飼はせる案を立てゝ居るが一ケ所一頭とすれば八百頭、二ケ所に一頭としても四百頭一石二鳥の名案だと好評を博して居ながら經費關係でまだ實現されてない、一方同協會では朝鮮產の「ぬくて」「狼の一種」の精悍さを軍用犬に取り入れやうと昌慶苑動物園に飼育中のぬくて（雌）とシエパートの交配試驗を昨秋と今春の二回行つたがその結果はうまく受胎せず、失敗に終つたので今秋第三回目の試驗を行ふことになつて居るがこれが成功すればシエパートの怜悧とぬくての悍猛性を合せ現軍用新犬種が生れる譯で期待されて居る

街の日記

稻荷さん 春祭 多數の參拜

曙町經王寺內新京稻荷神社では十日は春祭りで當夜は谷口師を始め會計係の長崎平次郎柳澤喜實、梅津淸兵衞、中島長子の諸氏その他多數氏子の參拜あり、境內にたく篝火も炎々と天に沖し流石長春草分の守護神だけあつて、居並ぶ氏子連は遠く蘇家屯時代から長春時代、北支移時代の懷古談に花を咲かせた、なほ十一日會計係で報告した同神社會計報告（昭和八年五月二十六日から九年四月二十日まで）によると

▲收入合計一金三千六百四十九圓八十三錢
▲支出合計一金三千四百九十九圓六十九錢
▲差引殘金一金百五十圓十四錢

殘金は新京銀行特別當座預金に預け入れた

南海の仲居さん 石燈籠を寄附

料亭南海の仲居さん飯田アサさんは新京稻荷神社に大石燈籠を附寄した

高山署長招宴

高山新京署長は十日午後五時から實業樓に應援警察官幹部並に同署幹部を招待し警戒の勞を犒つた

祝町の火事

十一日午前十時二十分ごろ祝町五丁目十四番地山本綿商方機械場から出火し積み重ねてあつた綿並に機械を燒失し同十時四十分鎭火した、損害原因は目下新京署で取調中である

拾ひもの

吉野町三丁目十二番地寺本梅吉氏方工事現場で工事中の三堀稔雄氏が古ハンカチに一錢銅貨二百十個、吉林官帖三枚を包んで材木の下に隱匿してあるを發見新京署に屆出た

傷病兵廿二名 あす午前十一時半に出發

新京衛戍病院で療養中の傷病兵二十二名は十二日午前十一時三十分新京驛發列車で內地に歸還することになつた市民は奮つて見送りませう

けふの銀相場

鈔票對金票	一一〇、五〇
現大洋對金票	一〇六、七〇
現大洋對鈔票	一〇四、三〇
國幣對金票	九六、五五

阪東氏赴任 挨拶に來社

奉天衛生隊長に榮轉した前新京消防隊副監督坂東榮大郎氏は十二日午前九時新京驛發列車で赴任することになつた、なほ氏は離京挨拶のため十一日本社を來訪した

斯界廓淸のために 模範ダンス公演 明夜八時から新京會館で

最近やゝもすれば腐敗のためダンス排擊の聲が叫ばれて居り、ダンスを環つて桃色騷ぎが行はれてゐる時、ダンスは體育向上の運動であると敢然ダンス廓淸を叫び創立された滿洲舞踏敎師協會主催の下に十二日午後八時から新京會舘で模範ダンスが公演されることゝなつた、當日は斯界の權威を網羅し、眞のダンスを公開するもので、ダンスファンにとつてはまたとない機會であらう、なほ各地でも同樣催しが行はれる筈で入場料は[illegible]圓次のプログラムにより演ぜられる

八、三〇 タンゴ（新京會舘） 中野敬太郎
同 ブルース（キャピタル） 岡本みね子
同 クヰックステップ、 竹野良男
九、三〇 ラムバ（大連佐藤研究所） 佐藤和子
同 パソドブル（奉天支部） 永田彰男
一〇、三〇 タンゴ（大連本部） 山本滿
同 ウォルス（大連會舘） 島田多米司
一一、三〇 スロー、フォックス（大連パイオニア） 小田壽也
同 スケーターース、ウォルス（大連本部） 安部讓
司會者（協會事業部） 島田多米司

春にそむいて 若妻 厭世自殺

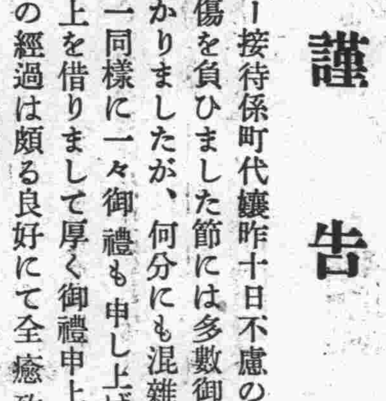
市內大和通五十三番地飲食店與勘兵衞方後藤一雄氏內緣の妻ミツエさん（二〇）は十日午前零時三十分ごろ夫と共に就寢し夫が眠るを見て白毛染ルリハを多量に服用し、苦悶中を夫が發見し滿鐵病院に收容したが同三時十二分絕命した、原因は兩親から再三無心された揚句稼業に賣り飛さんとしてゐるのを悲觀し、厭世自殺を遂げたものらしいと、なほミツエさんは妊娠七ケ月の身持ちであつた

黑田善八氏夫人

滿洲國体育協會新京支部主事黑田善八氏夫人ユラ子さん（二八）は猩紅熱に罹り、新京醫院に入院中盲腸炎を併發し十日午後二時三十分遂ひに逝去した、なほ告別式は曙町大正寺で十一日午後三時から行はれた

福島縣の大火

【福島國通】十日午前十一時頃南會津郡田島町より出火、折柄の烈風に煽られて郵便局稅務署等燒失した



百貨店荒し護送

既報の如く新京署に逮捕された奉天滿毛デパート荒しの土肥保幸（二二）は十日奉天署添田刑事部長が來署し身柄を引取り護送した

潛伏中の古英字匪 營口で捕はる

【營口國通】海邊警察隊では最近陸上の嚴重なる警戒より逃れて營口港內のジヤンクに潛伏せる匪賊があるとの情報により之が探査に努めてゐたが九日午後五時頃部下四十名を有する匪首古英字が營口碇泊中の漕子の船夫に變裝してゐる事を發見し直ちに逮捕、嚴重取調中であるが近來の大物であると言はれてゐる

中銀の增築 近く着工する

中央銀行の新廳舍は既に大同大街の新敷地に着工されてゐるがこの完成は康德四年の豫定であり、その間到底現廳舍では行務をとることが出來ない狀態にあるため現同行西側に廳舍を增設することゝなり近く着工のはづである

けさ東二條通で 二人組拳銃强盜 客を裝ひ朝鮮人の雜貨店へ 新京署の非常警戒

十一日午前八時ごろ市內東二條通四十三番地吳服雜貨商中央商會こと朝鮮人劉宵松氏方へ二人の滿人が客を裝ひ小供霜降洋服一着時價一圓六十錢を買ひ店員が包まうとする際一名の滿人が水を求め奧に入り店に出てくるや突然懷中から拳銃を取出し店員に突付け脅迫し、劉宵松外店員三名を奧室に押込みその間一名の賊は手ぎはよく店の間の柱に繫いであつた手提金庫の鎖を切り金票四百圓國幣十五圓、新京銀行貯金通帳額面百十圓一冊、同額面八百圓、火災保險證額面六千圓在中の物を强奪逃走した、届出に接した新京署では時を移さず署員の非常召集とゝもに全市に非常線を張り捜査に努める一方、倉田司法主任は刑事隊を卒ひ現場に急行、檢證を行つたが逮捕するにいたらなかつた、犯人は三十歲前後でいづれも支那長衣をまとひマスクをかけてゐたが犯行の手口から推して咄嗟的の犯行でなく最初からの計畫と判明した、なほ犯人が逃走の際遺留した、混棒を押取した

長谷川檢事退職

【東京國通】東京控訴院、長谷川檢事は豫て辭表を提出してゐたが愈々退職の旨十日發表した、長谷川檢事は小山法相の女婿で昭和七年十月中に待合の名で約七十圓の遊興をしながら支拂はず無錢遊興をしたと言ひふらされ、不德の致す處と辭表提出中のものであつた、右につき事實はさて措き無錢遊興の怪文書が出た丈けで司法部の威信を傷け、それが長谷川檢事の不德の罪と辭表を出してこれを受理するなら、小山法相の誣告事件も再び問題化される處れありと觀られてゐる

ダイヤ街の完成で 本格的に美化 アスファルト舖裝工事始まる

ダイヤ街の完成につれて同街一帶及四園の朝日通、八島通並ひに大同大街に通ずる各道路が一齊に新裝を凝らし始め秩父訪滿特使宮殿下御來京前後までには同方面一帶見違へるばかりにならうとしてゐるのは差當つて着手されてゐる朝日通りとその延長大同大街に至る五百メートルのアスファルト舖裝工事を近藤組と神谷組が特命の請負ひで交通遮斷までして工事を急いでゐるが、來る廿五日頃までには是非仕上げなければならない晝夜兼行の仕事ださうである、そこで上述の各道路が完成し現に着手されてゐる大經路の舖裝が出來上ると期せずして申分ない新京市內のドライヴウエイが出現する事になる、即ち新京驛前から中央通り大同大街を經て同廣場を一廻りし大經路に出て三馬路なり三道街なりから大馬路に移つて日本橋通りに出れば卅分間位の相當目先の變つたドライヴが出來、此の夏あたり利用者は可成り多からうといふ見込である、いづれにしても近く特使宮殿下を御迎へするに當つて市民が久しい鬱氣にしてゐた朝日通りから八島通り一帶が本格的に美裝されるといふ事は一つの大きい喜びであると言はねばなるまい

通遼小學校開校

通遼日本小學校は五月五日開校式を擧行した

轉向組に判決 佐野學ら三名懲役十五年に

【東京國通】共產黨轉向組にかゝる控訴公判は十一日午前十時半開廷、赤羽裁判長より左記の通り言渡しがあつた
懲役十五年佐野、同鍋山、同三田村、懲役九年高橋、同八年杉浦

初めての相撲祭り 夏場所はけふから

【東京國通】夏場所大相撲は愈々十一日から開かれるが十日は午前十時から國技館で恒例の土俵祭りを兼ねて初めての相撲祭が行はれた

映畫スターが日本文學研究 上海の王瑩さん

【東京國通】上海の明星映畫公司の若き銀幕スター王瑩さんは將來此の方面で自分を開拓するには近代日本文學を研究する外に道なしと悟り、一ケ月程前から東亞補習學校の門を潛つて居る、彼女は作家としても相當有名で補習學校から大學まで一氣に押し通す意氣込みで「三ケ年計畫ですの、日本文學の研究はきつとやり遂げるわ」と笑み乍ら彼女は語つた

初夏は招く Ⓔ

浮ぶ寵兒— 西公園のボート いよ／＼近くお目見え

シーズンの尖端を走るのは公園だ早くも西公園はサンマーをこまねいてゐる、夏の訪れとゝもに新京名物丈なす黃塵もその度を增して、われ等市民を惱ますが一日の疲れ、一週の慰めそのオアシスを果していづこに求めるであらうか？それはまさしく吾等の西公園でなくてはならない、綠滴る二萬餘の樹木こゝに二千平方メーターの潭月池はある都會人にとつては池上を吹き捲く冷風は一涼千金の値である

◇―――◇

いまごろ公園事務所前苦力二人がコッコッとハンマーを振りあげて余念がない一夏漕ぎ廻されたボートの修繕である今年は池の故障で減水、また減水、これがため去年の十二隻は全部浮べることが出來ず、八隻に止めたとのことであるが、それにしても今にこの見るからに凉しいボートがこゝ兩三日中に浮ぶわけである

花の春は短く夢の如く過ぎてかんかんと照りつける盛夏のもと、潭月池にボートを浮べる氣持はボートファンならでは味へぬ爽快なものである（寫はボートシーズンを前に大急ぎでボートの修繕）

開店紀念 大賣出し

二割引 奉仕品 半えり 帶上げ

五月十二日 十三日 十四日 十五日 十六日 御勤め品ハ五日間限リデス

御買上げ樣に粗品進呈致します

小間物 化粧品 專門店 香丁屋 東一條通二〇

天氣	南西の風曇後晴
氣溫	最高二七度七 最低十一度九
日出	前四時十七分
日入	後六時五十三分
月出	前三時五分
月入	後五時五十一分
滿潮	前 後
干潮	前 後

夏物新柄入荷

夏服のお仕度は今!!

横田洋服店 電話吉野町二一四 二丁目八番

謹告

當カフエー接待係町代孃昨十日不慮の災厄のため兇漢に襲はれ重傷を負ひました節には多數御得意樣から懇な御見舞に預かりましたが、何分にも混雜を極めて居りましたので御一同樣に一々御禮も申し上げ兼ねました故甚だ失禮乍紙上を借りまして厚く御禮申上ます
幸ひ其後の經過は頗る良好にて全癒致しまして皆樣に御目もじするのも此處旬日の間と存じます
尙當店こと本日より常の通り營業致しますから皆々樣御來店の程一同心から御待ち申し上げます　敬具

五月十一日

新京ダイヤ街
カフエー アリラン主人
同 女給一同

ナショナル自働アイロンの勸誘

特價三・七〇圓

5月10日ヨリ 5月31日マデ

三段切替調節器付
自働恒溫器付
皆樣の滿電

不可分の關係にある「照明と建築」

滿電新京支店　石野石

建築と照明は因果關係にあるものであり、不可分離の關係であるのであるが、兎角照明方面は等閑に附され勝ちである、天井に取付けた素晴しいシャンデリヤ、壁面の豪華なブラケットも其の電線が天井面、壁面に露出されて居ては折角の豪華版も台なしである之等は電氣の設計を等閑に附した結果であつて建築物が壁塗りをしない未完成のときに設計をすれば此の不始末はない筈である、從來の例を見れば多くが建築物の完成後「此の部室にはどんな器具が好いでせうか?」と註文を受けるのであるが斯の樣ではほんとの間に合せものしかとれないのが眞實であつて事既に遲しである、之なぞ建築の設計と同時に電氣の設計を決定すれば建築者も電氣業もお互に利便が多いのである

照明即ち光の裝飾は室内構成上家具其他の添景と共に重大な裝飾的使命を有し、而も生活上百パーセントの重要性を持つ、だから照明について特殊な意匠的な建物でない場合でも建築家は照明知識を缺いでは斷じてならない筈である殊に今後の新しい建築に於ては採光を建築の一要素として重要視して居る、フランスのル、コルビュ一派の如き家屋の全体が窓の感があるが之を其儘寒氣、壓倹の多い滿洲に適應させる事は不可能とは言へ多季太陽に乏しい當地の建築物は今少し考慮の余地があるのではあるまいか、殊に宿舍建築物に於てこの感が多い新興都市新京の目覺しい建築物の郡生に就いても建築業者は只照明器具を裝置する場所を造作する事のみでなく其の建築物に最も適應した相應しい照明設備をなされる事を衷心より望むのである

建物の照明方法は建築樣式の變化に從ふもので此の建築化照明は最近に現はれた建築樣式によつて發生した時代に適應した方式である、此の方式は建物の一部又は全部を光源としたもので非常に廣い面より光を採るため直接眼にギラギラと輝光を見る事なく部室全体に柔い光線を投げかける理想的な採光方法である、此の照明の構造には各種のものがあるが主として金屬の枠に乳白色硝子板を張り内部に電球を取付けるのである、其の取付場所は室内であれば天井面、壁面、又は天井面と壁面との合する部分である、斯の照明方法によつて部室の天井面壁面全部を光源とするときは其の室内が全体柔かな光線に滿たされ壯麗な感じがするものである、今後のカフエーレストラン等は從前の樣な薄暗い陰氣な感じでなくホール全体を明るく明朗な照明方式に進む傾向にあるから新京のカフエーも他に率先して現在の陰鬱な暗さを蹴飛して頂き度いものである、數日前開店した吉野町の某喫茶店の照明は當社で設計したものであるが現場に赴いて偶然天井の採光窓にヒントを得たものであるが非常に明朗な氣分のする部室になつて其の照明器具の乳白色と卓子の白色石板との調和が偶然一致とはいへ實に好い楷調を形造つて居る、新京の喫茶店乃至ホールとしては最も高尚優美なものとして推薦するのも強ち手前味噌ばかりではないと信ずる

レヴユー團 日本少女歌劇座

來る十四日から長春座で

日本少女歌劇座の公演は來る十四日を初日に三日間長春座に於て公開される事に決定した一座は人も知る如く我國代表的の興行社の直營であり毎年鮮滿に進出その藝風はつとに社會に認められ來演毎に各地にて賞讚と好評を博する大オペラである、今回は滿洲五度目の來演を飾る爲めに直營社島興行社では巨額の費用と日數を掛けて創作した本年度の呼物歌舞伎レヴユー「忠臣藏」廿景や維新下田港で有名な「唐人お吉」八景等の名曲を上演する前者は歌舞伎忠臣藏をレヴユー化したるものにて殿中刃傷より討入兩國橋引揚げまでを廿景に現はしたもので東京新橋演舞場にて初公演四週間の連續超滿員の大盛況を見たと云ふ名曲目である後者は華やか舞台と美しい衣裳にてその華麗は今年上演曲目中の白眉として誇るに足るものである(寫眞はスター山路妙子)

本社特選 名士園碁對局(十)

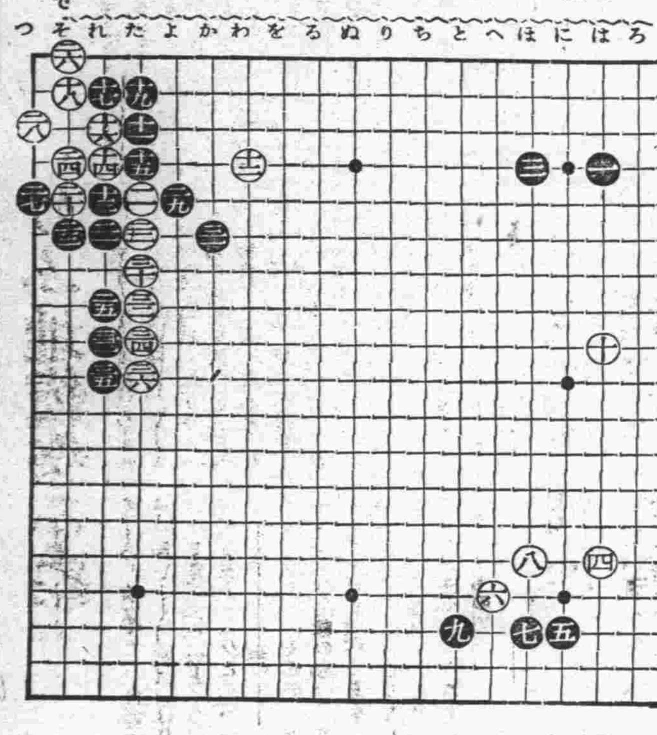
互先先番

醫學博士東雲會總裁 二段格 永峰勝市

聯珠八段關東聯珠社々長 四段格 小島力次郎

●十七 れ二
○十八 そ二
●十九 た二
○二十 そ五
●二一 れ六
○二二 た六
●二三 そ六
○二四 そ四
●二五 れ八
○二六 そ一
●二七 つ五
○二八 つ三
●二九 よ五
○三十 た七
●三一 か六
○三二 た八
●三三 れ九
○三四 た九
●三五 れ十
○三六 た十

本日●十七より○三六まで



觀戰記

雲玉山人

流石に今昔變りないのは此の種に於ける相互の騙引までである。今日此處で此の古風な定石に出會ひするとは全く意外な感じもするし、永峰氏の、流行は昔に復る……といふ言葉を再確認きする如き一。

三、五、七の布石には嘘た今昔の感に堪えないものがあります。戰況は熱狂である。それだけに相互の布石が機微を語めてゐる點が忍ばれる。

文藝

夕暮

錦波生

五月の夕暮の空に
牛乳を流した樣な空に
紙で作つた樣な日が沈んでゐる
その夕日には考へはない
無意識だらう
でも人々はそれを見て
何か悲しさうな顔をする
意識もない夕暮れに
やがて夏も來るのに

矢張り多の厚い服で
一心に働いてる人も
悲しい感に打れるんだらう
名も無い花を見て
それを戀人だと云ふ
×
人間は妙な物だ
もう若い奴等でも
五十年すれば
歸らぬ客となるのに
戀だ愛だと騷いでる
その果は心中だ自殺だと
誰も見ない世の中へ行くと
山の端に半分出てる
馬車の丁が溢れてる

スッポン料理 鰻蒲燒 宴會歡迎 食道樂 とどろき 電三九三六番 朝日通日本橋畔

夕日を眺めて
悲しい顔をしてゐる
妙な奴だ
不歸の客になるのを
知つてか
知らでか

朝の牧場

俺が牧場の草木が光る
出たよ朝日が露置く丘に
伸びろ伸びろよ春日を受けて
空は青空、牧場は廣い
俺が牧場に春風吹けば

新京名物 風月饅頭 ちよつとしたお進物に、お子樣のおやつに是非… 新京永樂町二丁目 風月庵 電話三二〇五番

ポプラゆらゆら
草木も靡ひく
伸びろ伸びろよ
俺等も共に
見ろよ春日が
笑ふよ丘に
俺が牧場に嘶き響く
笛もこだまし野山を越えて
若駒遊飛ひつゝ踊る
霞晴れてよ
陽炎燃えて
光る朝日の丘の上

ラヂオ(新京)

十二日(土曜日)新京
午前一一時四〇分 ニュース(日滿兩語)
同 一一時五九分 時報
午後〇時五〇分 滿洲音樂
同 四時三〇分 運動競技
野球試合實況―明治神宮外苑野球場より中繼―
但左の定期放送時間には中斷す
同 三時二〇分 ニュース
早稻田對帝大
同 三時三〇分 經濟市況(日滿兩語)
同 四時三〇分 ニュース 奉天より(日滿兩語)
同 四時四〇分 ニュース(滿語)
同 四時五〇分 ニュース(鮮語)
同 五時〇分 ニュース(英語)
同 五時〇分 子供の時間 童話 日笠美野留
同 五時三〇分 時事解說(滿語)
同 五時五五分 氣象豫報 番組豫告(滿語)
同 六時〇分 ニュース(東京ヨリ)
同 六時二〇分 滿語講座 講師 高宮盛逸
同 六時四〇分 日語講座 同 植松金枝
◈少年少女の夕◈ 名古屋ヨリ
同 七時〇〇分
同 七時二〇分
同 七時四〇分 童話劇
ドンキホーテのかどで(東京ヨリ) ―宮津博作― 東京童話劇協會
同 七時四〇分 管絃樂
同 八時〇分 東京ラヂオ、オーケストラ(東京ヨリ)
同 八時〇分 時事解說(東京ヨリ)
同 八時三〇分 時報
ニュース(東京ヨリ)
同 八時四五分 ニュース
氣象豫報、番組豫告
同 九時〇分 演藝(滿語) 大觀樓 湘綠
引續ニュース(滿語)
同 九時三〇分 尺八合奏
(一)本曲朝鮮一部 秋元靈山
(二)本曲襍花二部 大館一案 田上友盛 臨宋

ラヂオの御用は 東京無線 電話四九一〇番へ

日日案內

揭載料
◇三行以內一回金三十錢
◇被度毎一行金十錢
◇五日以上揭載一回金八十錢
◇十行增十錢 指定料金 姓名在社 前金へ

賣買

讓店 現在盛業中の下宿屋讓度お世話は滿日舘で 電話三八〇二番

募集

助手 三名至急 家族的好遇す 大和通り四九 大和化粧院

好職業 有一ケ月收入三百乃至五百圓副業ニ適ス、城內大馬路通若ハ其ノ附近ニ確實ナル店舖ヲ有スル方ヲ希望ス面會午前九時迄午後ハ六時ヨリ東二條通り三九 兒玉たたみ店横 渡井康次 電話三二六六番

藥品

あんま 男女員多數御一報次第參上 日本橋通中家內 一陽堂 電話三八五二番

土地家屋

土地・家屋 住宅・電話 賣買並に仲介 貸家貸間親切に御紹介致します 電話低利にて金融致します 新京東一條通五四金光教會前 萬成社 電話四八八四番

貸家 貸室の御紹介 電話賣買 電話にて極秘金融致します 朝日通十七 新京土地建物會社 電話長四八二八番

事務室附貸家 あり御希望の方至急來談あれ 富士町一丁目一 千年洋服店

營業

鏡眼の御用は!! 金華堂 吉野町二丁目 電二六四五番

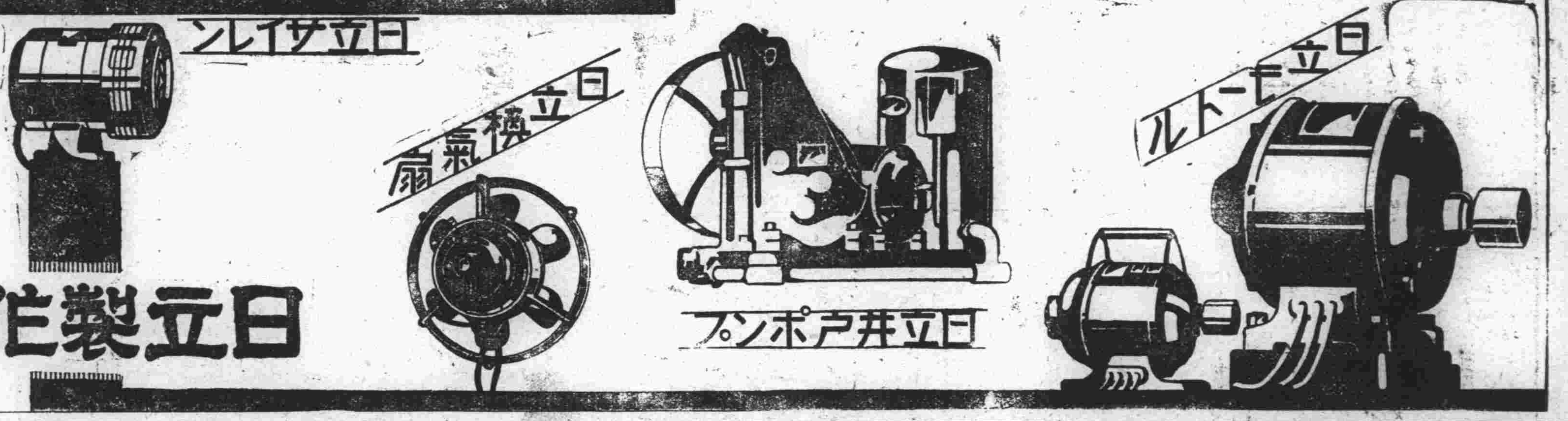
洋帳簿 各種製本專門 三笠町三ノ九 三省堂製本店 電話三三三四番

茶 新茶到着の御用命は!! みどり茶園 吉野町一丁目 電四七七〇番

疊 山村疊店 朝日通り總領事館西側 電話二二七九番

印刷 新京永樂町三丁目廿六 三友社 電三四三八番

質 貸出勉强・保管確實 流質品安賣 本店大連 祝町一丁目七〇四 博多屋



御用命の節は最寄の特約店へ御照會を乞ふ 品切の際は左記へ

本店 東京市丸ノ內二丁目十二番地
大阪營業所 大阪市北區中ノ島二ノ一四
九州營業所 福岡市博多上呉服町一
名古屋販賣所 名古屋市中區新柳町六丁目三ノ一
札幌販賣所 札幌市南大通西十二丁目四
大連販賣所 大連市山縣通り一六
京城販賣所 京城府黃金町二ノ一九五

日立製作所

淋病新藥

陸軍藥局方收載

ツヨール

淋菌を滅殺し尿を清澄ならしむ、持續服用するも胃腸障害又は腎臟刺戟を起さず

(適應症)急性。慢性淋病・膀胱炎・尿道炎・淋濁等

製造發賣元 ネオ製藥合資會社 東京市日本橋區江戸橋二丁目 電話日本橋三一七番

(有名藥店ニアリ)

新京店頭裝飾競技會 豫想投票用紙

一人一票に限る

一席	二席	三席	住所 氏名
1、	1、 2、	1、 2、 3、	

締切五月十七日午後九時

用紙外の投票無效

新京店頭裝飾競技會 豫想投票用紙

一人一票に限る

一席	二席	三席	住所 氏名
1、	1、 2、	1、 2、 3、	

締切五月十七日午後九時

用紙外の投票無效

東京蒲田區 日本飛行學校 操縦科六ケ月◎機關科二ケ月卒業◎校外生通信教授あり 飛行界に志す人は先づ學則を見よハガキで申込め學則案內書呈

新京にも「東氣分の……」 嬉野へ!! 一度お越しを願ひます 料亭 嬉野 三笠町三丁目 電話三八三〇番

日本少女歌劇座

我邦嚆矢の移動式大舞台化の創案

近畿十九二氏所色作曲・高田せい子氏振舞付

歌舞伎レヴユウ 忠臣藏 非常時日本に捧ぐ黃金編

レヴュウ界未曾有の豪華陣

殿中刃傷より討入兩國橋引揚げ迄 二十景

芝居と踊りとジャズのカクテルの

十四日 初日五時半
十五日 晝夜 十二時 五時半
十六日 夜 五時半
開場

●演藝毎日替り●

團体申込みは前日の興業中 人員は二十名以上の事

爆笑哄笑のカクテルせ 歌劇化した 金色夜叉 四景

日本建設 八景。 レヴユー 內鮮日滿融和レヴユー

會券 青券 一圓七十錢 白券 一圓三十錢 軍人學生 七十錢 小人 三十錢

後援 滿鐵社會課

長春座

會葬御禮 男 丸山一夫 妻 丸山さの

會葬御禮 黑田善八

映畫 十二日より四日間

空然の特別豪華番組 日活千惠プロ合同總動員特作 山中貞雄作品 風流活人劍

今や時代劇は山中貞雄の時代であり、又片岡千惠藏の時代であります、この本邦二大巨人が共同作たる本映畫こそあらゆる人の絶對希望にそふ

●本邦映畫界の覇王篇!! 片岡千惠藏 主演 山田五十鈴、田村邦男 田中春男 瀨川路三郎、林誠之助 香川良介、三桝豐 尾上華丈、水之江澄子 演 原作 野村胡堂 撮影 吉田淸太郎

寬壽郎プロ・新興キネマ合同巨作 松五郎鴉 後篇 原作 子母澤寬 監督 並木鏡太郎 撮影 吉見滋男

サンデー毎日連載の傑作寬壽郎近來の熱演になる時代映畫界の異彩篇!前篇の後を受けて、興味白熱!並木鏡太郎の靈腕は增々冴ゆ!!

嵐寬壽郎 主演 嵐德三郎、小金井勝 荒木忍、松本田三郎 嵐璃德、淡路千夜子 五十鈴柱子、浦邊粂子 共演

日活特作現代劇 伊奈精作品 大東京曇後晴 杉狂兒、山本多鄕 佐藤圓治、大崎史郎 近松里子、村田知榮子

新京キネマ 電話二〇六八番

十一日より三日間 毎日晝夜二回公開

松竹蒲田特作 オールサウンド小唄映畫 街の流れ鳥 佐々木恒次郎監督作品 坪内美子 竹内良一 主演 藤井貢、飯田蝶子 藤野秀夫、荒木貞子 共演

流行小唄「街の流れ鳥」の松竹獨占映畫化!「鳥の娘」で一躍スターに昇進の坪内美子の主演製作で涙の名篇である

文藝春秋オール讀物號所載 子母澤寬原作 右太プロが春にブッパナス大作 恩讐三ッとせ日記 市川右太衛門主演 葛木香一、新妻四郎 特別出演 歌川絹枝、堤八軍子 共演

松竹加茂特作 新人河東與志監督昇進第一回作品 蟲のまくに動く男 阪東橘之助主演 南光明、高尾光子 井上久榮、志賀靖郎 よいも悪いも虫次第、虫のまゝに動く男龍太郎の物語

長春座

ハルピン 松花ホテル 電話三四六五番

南京政府も 幣制の改革を計畫
財界の有力者を委員に任命

【南京十日發國通】國民政府財政部は全國幣制改革のため豫て組織進行中の幣制改革委員會の顏觸れを十日發表したこれによると中央造幣廠技師長たるグランド氏を特別委員に聘すると共に政府部內及び民間よりは中國銀行總經理張公權氏その他銀行金融界の有力者二十餘名を任命し又委員會は本部を上海に置くもので組織及び具体的規則は近く南京に開かれる財政會議に附議して決定する事となつた

營口築港と遼河改修の爲 內務省技術官派遣

【營口國通】營口潛築港並に遼河改修については交通部でも着々計畫を進めてゐるが、それに伴ひ工事指導者の必要に迫られ曩に交通部より內務省に對し技術官二名の人選方を依頼してゐたが此程下關土木出張所技師蓮尾誌藏、名古屋土木出張所囑託橋內德治の兩氏に決定兩氏は近く來營する事となつた

各信託の配當率引下 三井も三厘

【東京國通】三菱信託は十日午後重役會議を開催、金錢信託の配當率を三厘引下けの四分四厘に決定し、安田信託も三厘引下けに內定し二十二日の重役會議に附議決定する筈であり、三井信託は四厘引の意向を有してゐたが各社に倣ひ三厘になる模樣であり、住友では三厘に決定した

支那の內河航行權 回收計畫阻止
日清汽船重役から陳情

【東京國通】日清汽船の首腦部は九日午後遞信省に淺野管船局長を訪問して國民政府の企圖してゐる內河航行權回收問題の最近事情を說明して實施阻止方を陳情した

輸出入とも金額膨脹
貿易狀態平常に

【東京國通】五月上旬貿易は一般に豫想された通り棉花の輸入增加と綿織物以下各輸出商品の依然たる旺盛によつて輸出入金額とも再び膨脹し入超額も一千六百六十一萬七千圓と前旬の七百十萬九千圓に比し飛躍的活潑さを見せて居る斯くて貿易情勢は全く常態となつたが商品別に檢討すれば生糸は過般米國絹業者が同國に於ける需要の減退、生產の增加及び雜貨の過剩に伴ふ市場の低落を救ふため今月十四日から向ふ一週間全休を決定した爲め生糸輸出は引續き前途悲觀の情態に置かれるに至つた、綿織物は諸外國の輸入制限の氣構へ等によつて輸出急ぎも手傳つて各市場とも輸出は旺盛で新市場の消化も良好である、人絹織物及び雜貨も同様に順調な推移を示し全体的に輸出は旺盛である而して輸入でも綿花は之また愈々本格的な輸入振りを示し今旬の五十八萬擔程度は今後當分持續する模樣である從つて輸出入共に今後更に旺盛で入超額も當分今旬程度の入超は毎旬持續するものと思はれる

平漢線の改修
鄭副局長語る

【北平十日發國通】平漢鐵路を視察北平着九日同路北平辦事處の視察を終へた平漢鐵路副局長鄭道實氏は支那側記者に對して左の如く語つた

平漢全線は軍事破壞の影響を多大にうけてゐるので、大規模の改修をなす可く既に前局長陳氏の時代に鐵道部と打合せの結果二千萬圓の借款をなす事に決定してゐる

內七百萬圓は黃河鐵橋修理のため他は枕木の半數を取換へ、車輛の購入等に充てる筈である、何れにしても國內國外の材料購入については目下銀行團と折衝中の同借款が成立してからのことだ

尙氏は數日北平滯在の上漢口に歸任の筈である

麥酒と石炭を 重要產業指定に決定

【東京國通】統制委員會は十日午後二時商相官邸に松本商相以下委員出席し麥酒釀造業と石炭鑛業を重要產業に指定の件を附議滿場一致で可決した、これにより獨占企業となつた麥酒と石炭は統制法の取締りを受ける事となつた

割當制實施は困難と 英紙强調

【ロンドン九日發國通】英國政府の新輸入割當制に關し本日のマンチエスター、ガーヂアン紙は左の如く論評して割當實施は困難なる旨强調して居る

新割當制度は研究すればする程ランカシアの好影響は減殺されて來る、即ち今回の割當實施に就いては東アフリカ、スダン、香港は除外されて居り一方セイロンは協定の適用に反對して居る程だから之を說得して割當實施させる事は仲々困難である、又割當實施により日本綿布の輸入が減少すれば各殖民地とも關稅收入が減少することゝなりこの點にも可成難色が有る、更に委任國統治には割當實施は不可能であるが例へば西アフリカで徹底的に日本品抑壓策をとるとしても陸地續きの隣國たる委任統治國から續々密輸入が行はれるべく行政上厄介な問題を生ずるであらう、又マルタからの報道によれば同國々民黨及び商工會議所等は新割當に反對して居る

地方に行員を派遣 舊紙幣回收
中銀が民衆に早期兌換を促す

(奉天國通)滿洲中央銀行奉天分行員某氏の談に依れば當行に於て曩に舊紙幣回收を公布して以來各支行に於ける兌換の成績は極めて良好で既に全數の三分の二の回收を見たが、尙未回收の四十餘萬圓あり、締切期限も迫つて來た今日恐らく一般民衆中には眞相不明の爲座して損失を受けるものあるやも計られず、依つて當行に於ては之等民衆に損害を與へるに忍びず各地に係員を派遣して舊紙幣回收の途を懇切に說明し民衆に對し回收に對する認識を深からしめると同時に早期兌換を促すことゝなつた

英領各地でも 割當制實施

【ロンドン十日發國通】英本國今回の日本品輸入額割當制實施に呼應して英領西印度トリニタッド政府西領ジャマイカ立法評議會でも右割當實施を發表した

五月上旬對外貿易

【東京國通】大藏省發表、五月上旬十六港外國貿易概算左の如し(單位千圓)

輸出	五八、七三五
輸入	七五、三五二
合計	一三四、〇八七
入超	一六、六一七

尙重要品輸出入額左の如し

輸出	生糸	一七、四八三
	綿織物	一四、四七三
	絹織物	三、一二六
	人絹織物	三、三八七
輸入	綿花	二七、九一六
	羊毛	九、七五一

政策協定委員初顏合せ

【東京國通】政友會若宮幹事長は午前十時過ぎ民政黨大麻幹事長を訪問して打合せの結果政策協定委員初顏合せ會は十一日午後三時院內議長室で開催、米穀、思想兩對策を協議するに事に決定し十時廿分辭去した

鴨綠江の森林地帶 採伐の全貌(二)
分水嶺に斧鉞を加へぬ原始林

最近鴨綠江材に對する內地大川財閥の觸手が伸びて居るに傳へられて居るが、右問題は右に述べた明治四十一年九月より昨年の九月迄を以て二十五年の期間が滿了したので、更にこれを一年間延長し本年の九月を以て滿了するので、この期間滿了を繞つての紛爭である

森林地帶

鴨綠江の森林は長白山脈の某部に當り滿洲の東南僻遠に偏在してゐる採伐事業の勃興したのは僅かに數十年來の事ではあるが、江の近距離の地域に於ては既に森林と稱するものは認め難い、然し尙分水嶺地方には原始林を見ることが出來る

林相は上流程良質で下流に及んで漸次粗惡となるが、滿洲國側帽子山以北の各濆溝及び支流渾江、朝鮮側に於ては惠山鎭以東の各林地並びに長津江、南社水等の上流地方に於て有望なる森林を保有して居る、樹種は紅松、杉松、黃花松等の針葉樹及び水曲柳、胡桃、秋色木、柞木、楡木、黃皮緞、樺木、楊木等の落葉濶葉樹である

今上流に於けるこれが面積及材積を見るに

△滿洲國側本流頭道溝以上二十四道溝に至る地域及び嶺後を含む
森林面積 四四九、三三六町
總材積 二四七、六八〇、〇〇〇石

△滿洲國側支流渾江流域
森林面積 四三三、八四五町
總材積 一九六、二四〇、〇〇〇石

△朝鮮側
森林面積 一、七二七、三二八町
總材積 一、〇九一、一三〇、〇〇〇石

以上の如く總面積は實に二百六十餘萬町に渉り、蓄材量は實に十五億石以上と槪算され深奧の地は千古不伐の密林に蔽はれて居る

併しながら運搬の便を有する江に近き森林は打ち續く採伐と有名な朝鮮の火田民の放火に依つて年々森林地は茫々たる草生地と化し『流す筏は百萬臺』と唱はれた流筏も年々不振を加へ昨年の如きは例年の三割減と稱せられて居る、併しながら滿洲國の成立と國內の治安の確立は或程度迄これを緩和すべく鴨綠江採木公司の飯野主席參事は四十日に亘つて鴨綠江上流地方を視察の結果その有望なことを左の如く語つて居る

自分は朝鮮側の滿浦鎭から中江鎭、帽子山、長白、白頭山を廻り歸途は北鮮及び間島を視察して來ました、資材難のため安東の木材界は餘命永からずとして近時專ら悲觀論を聞きましたが少し奧地に入つて見ればどうして千古斧鉞を入れざる大森林が續いて居て右は全く杞憂に過ぎないことが確められました

採伐經營

鴨綠江材の採伐經營は大別して直營採伐及び貸金採伐の二者に分かれる

一、直營採伐

嚴密に言へば部分的請負と稱すべきものであつて伐木造材、搬出等の計畫並びに豫算は自らこれに當り作業の實際には相當信用ある把頭(伐木夫頭)を選び指定入札又は隨意契約によるものである、賃金の支拂は原則として出來高によるものであるが、元來無資本の勞働者なる爲め賃金の內拂、流筏に要する資金の前貸等をなすものである

海外經濟

▲銀塊及爲替
倫敦銀塊 一九片一六分三
同遠限 一九片一六分五
孟買銀塊 五三留比〇
紐育銀塊 四四仙四分一
米英爲替 五弗一〇仙八分七
米日爲替 三〇弗四三仙
米支爲替 三三弗八七仙
スチール株 四四弗四分一
アナゴンダ株 一四弗〇〇〇

▲米棉
現物 一一仙五五
六月限 一一仙六一
八月限 一一仙四〇
十月限 一一仙五五
十二月限 一一仙六六
三月限 一一仙七四
五月限 一一仙八五

▲印棉
ブローチ 一九二留比
オームラ 一七〇留比
ベンゴール 一三五留比

▲上海標金
昨止 一〇三三〇 一〇一八五〇
高値 一〇三三〇 一〇一〇〇
安値 一〇三三〇 一〇二〇〇
本寄 一〇三三〇 一〇三〇〇
步値 一〇〇〇 一〇

▲上海日本向
第一回 一四〇五〇 一四〇
第二回 一四〇八五〇
第三回 一四〇七五〇

▲上海倫敦向
賣値 一志三片八分三
買値 一志三片八分七

▲上海紐育向
賣値 三三弗八分三
買値 三三弗八分七

▲大連金鈔票
現物 一一四〇〇 一一四五〇
寄付 一一三五〇 一一三五〇
近限 一一〇〇 一〇〇
步値 一一〇〇 一〇〇
引値 一一〇〇 一〇〇
高値 一〇〇〇 一〇〇
止 一三五〇 一四〇

各地市場

▲大連上海向
出來高 三五〇 一〇〇萬元
安値 〇〇〇 〇〇〇

▲大連煙台向
九九〇

▲阪神日米爲替
第一回 三〇弗四分一 三〇弗八分五

▲大阪株式
大株 一二三〇 一二三〇
大新 一四〇 一四〇
鐘紡 一三〇〇 一三〇〇

▲同短期
新東 一三三〇 一三三〇
鐘新 一五四〇 一五四〇
大新 一五二〇 一五二〇

▲大連株式
日產 一三五〇 一三五〇
東新 一〇一〇 一〇一〇
日新 三一七 三一七

▲大阪三品
五品 一九九〇 一九九〇
先限 一〇〇 一〇〇
豆新 一一三〇 一一三〇

▲大阪棉花
當限 二〇七〇 二〇七〇
六月限 二〇五〇 二〇五〇
七月限 二〇四〇 二〇四〇
八月限 一九八〇 一九八〇
九月限 一九六〇 一九六〇
十月限 一九五〇 一九五〇
先限 一九五〇 一九五〇

▲大阪期米
當限 一七一〇 一七一〇
先限 三六八五 三六八五

▲仁川期米
當限 二四五〇 二四五〇
中限 二五〇〇 二五〇〇
先限 二五三〇 二五三〇

▲横濱生糸
現物 五五〇〇〇 五五〇〇〇
當限 五五〇〇 五五〇〇
中限 五三〇〇 五三〇〇
先限 五三〇〇 五三〇〇

▲神戸豆粕
五月限 三一〇 三一〇
六月限 三一五 三一五
七月限 三一五 三一五

▲大連特產
カルカッタ麻袋
當筋 三分一
鐵筋 四分
信替 一兩厘
十月限 一四一枚

新京市況

豆 大 寄 引
麻袋
五月限 三五七 三五七
六月限 三六一 三六一
七月限 三六五 三六五
八月限 三七〇 三七〇
九月限 三七〇 三七〇

▲豆粕
現物 一三〇〇 一三〇〇
五月限 一三一〇 一三一〇
六月限 一三一〇 一三一〇
七月限 一三一五 一三一五
八月限 一三二〇 一三二〇

▲豆油
現物 九〇〇 九〇〇
五月限 九〇〇 九〇〇
六月限 九一〇 九一〇
七月限 九一〇 九一〇
八月限 九三〇 九三〇
九月限 九三〇 九三〇

▲高粱
現物 一八〇 一八〇
五月限 一八二 一八二
六月限 一八三 一八三
七月限 一八八 一八八
八月限 一九一 一九一
九月限 一九五 一九五

特產現物 出來高
大豆 八〇 四車
高粱 三二 八車
小豆 九〇 二車
包米 九一〇 一車

▲錢鈔
鈔票對金票 一一〇、五
現大洋對金票 一〇九、五
現大洋鈔票 一〇八、三
國幣對金票 九八、五

新版江戸八景(えどはつけい)
行友李風作 平倫二氏畫

江戸役者と御殿女中 四三

「えッ!」

圓星をさゝれて、漬石の壺主小兵衛。―

あつと口をあいたまゝ、一言もありません。

「まさか、漬石をいれる壺にもうろくしてゐるやうにも見えないし、……それとも、醉興で、碌くれや、瓦をつめてゐると―おひなのかえ―」

「うゝん、こ、こいつは驚いた」

まくしたてるお[illegible]の言葉に。

―

小兵衛、てれかくしに、大きな驚きを見せて。

「手、手前、いつてえ、どうして、そんなことを知つてるんだ」

「ふゝん。―どうも、こうもありやしない。―ちよつと、その具合を見ただけで、わかるから不思議だよ。―これも、長いこと、客のふところを讀むことに馴れたせゐかも知れないね」

お[illegible]は、煙草の煙を輪にふいて

―

「こゝまで、つき込まれちや、もう、逃げを打つことも出來まいが、―それとも、あく迄、あたしの身受けをすることは不承知かね。―不承知とありや、こつちも意地づくで、おまへさんのわるいことを、みんな……」

「わかつた〳〵……」

小兵衛は、手で、押し止めて。

「なに、俺も、興氣があつて、ある金をねえといつたのぢやねえ―實は、この[illegible]でもわかるやうに、此頃しばらくは、大きい顏をして步けねえ自分だから、せて、足手まとひと思つたものだから、それ、まあ、嘘をいつたわけに、そこまでいはれちや、俺も

「あゝへ挨拶がねえ―」

「……」

「その代りには、いまもいふ通り、此[illegible]分は、面白いことでもねえんだから!―そこんとこは充分承知してをいてくんなよ……」

「それはもう、……いくら、氣づまりなくらしだつて、こんな壺の中にはまつてゐるよりや、どれだけ、ましだか知れたものぢやない」

「さうか―」

「とにかく、さうときまつたら話は早いに越したことはない。―一寸隔だけ、先に渡しておくれ―」

「いま渡したところで、內證は知れてるだらう。―話は、いづれ、あしたのことだ」

「それに、さうだが、こつちへもらつてをかなくちや、お[illegible]さんのことだ。―いつ、どう、氣がかはつて、逃げ出されないものとも限らないからね。安心がならないんだよ」

小兵衛、―すつかり、圓星をいあてられてしまつた。

「よし〳〵、―それ程にいふなら出してやらう―」

と、仕方がないから、胴巻をほどいて、とり出した百兩包み一つ―お[illegible]のまへに差し出して。

「さ、これでいゝだらう」

「別に、わるい氣もしないね―」

お[illegible]は、懷中へそのつゝみを押し込むと。

「でも、おまへさんは、昔から見りや、ぐつと腕が上つたね」

「なんのことだ―」

「なんのことつてしれてるぢやないか。―悪黨の腕さ―」

「ちえツ!馬鹿にするねえ―」

×……

×……

五月十二日 舊三月廿九日
土曜 癸未 先勝 滿 女宿

●一白の人 怒濤に押し寄せられて一切を流失する如し 辛と乾と亥が吉
●二黑の人 苦勞は伴へども堪忍は終に平地を進む如し 丙と申と庚が吉
●三碧の人 元氣のみにて衰運は押切らるゝものに非ず 甲と丙と丁が吉
●四綠の人 優柔不斷は終に起ち難し迷はず所信に進め 甲と乙と丙が吉
●五黃の人 衆人の上に立つ勢あれど才智に誇る時は凶 丁と辛と丑が吉
●六白の人 計畫次第に進展して擡頭容易なる吉兆あり 庚と壬と子が吉
●七赤の人 運途至極佳良にして溫健なれば希望成就す 申と癸と丑が吉
●八白の人 奇計を巡らさんより平凡手段にて進むが吉 丙と辛と寅が吉
●九紫の人 返り花の一時盛りなるに似たり自重が肝要 甲と巳と申が吉

大阪商船出帆

門司、神戸(大阪)行
×印二三等船客設備船
印 廣島寄港
(午前十時大連出帆)

扶桑丸	五月十三日
はるびん丸	五月十四日
×亞米利加丸	五月十五日
うらる丸	五月十六日
香港丸	五月十七日
たこま丸	五月十九日
うすりい丸	五月二十日
ばいかる丸	五月廿一日
×志あとる丸	五月廿二日

切符發賣所 滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビユーロ案內所
船車連絡切符(往復切符は汽車二割引、汽船一割引通用期間三ヶ月)
大連、門司、神戸間乘船切符(往復切符は復路運賃二割引通用期間三ヶ月)
專屬荷扱所 各地國際運輸會社支店
大阪商船株式會社
大連支店電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話三二一六番

鹿谷齒科醫院
吉野町二丁目二番地
電話(呼出)二九三七番

料理 大吉
富士町 電話二一三一番

皮膚內 深く棲む
寄生中やバクテリヤに對する
滲透療法の威力
△滲透作用に據つて深くバイキンや寄生虫の本據を衝く近代的治療法

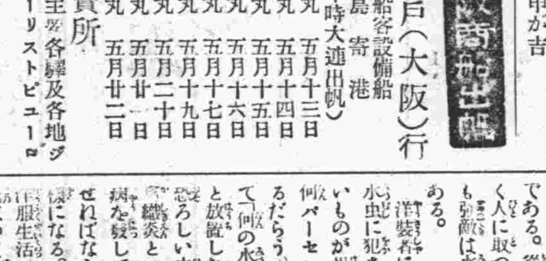
皮膚病は怖いもの
皮膚病程簡單に見えてしかもつらいものはない、ほんの僅な部分が癢くても痒くて一日中氣分が勝れず、食事も進まず、果ては夜もオチ〳〵眠られないで神經衰弱にもなり、仕事の能率が減殺すると騷しい、まして紳士淑女として交際場裡に出る人達が若し皮膚病が出來たとしたら、これ程はづかしいものはあるまい殊に人中で股のあたりを搔かなければならぬ時、體裁なること此上ない。

文明病と言はれるもの
今は男も女もすべてが洋裝時代である。從つて靴をはく。靴を穿く人に取つて或る疾患は水虫である。洋裝者にして水虫に犯されないものが果して何パーセントあるだらう。そして「何の水虫位」と放置した爲、恐ろしい皮下蜂窩織炎といふ餘病を發して手術せねばならない樣になる。文明生活、水虫此三つは離るべからざる關係にあつて、世人が皮膚病を文明病といふ所以も强ち無理ではない。

輕病の併發を警戒せよ
「皮膚病で命を落す」と言つたら「マサカ」と信じない人もあらうが、其例は限りなくある。痒い所を爪で搔いた爲、其場所からバイキンが浸入して、丹毒とか敗血症とかの死亡率の非常に大きい病氣になることがある。

寄生虫が皮膚內部にウヨ〳〵する
皮膚の內部には恐しい寄生蟲が運入り、それがたむしとかいんきんとかになるので、而も其等は深く皮膚の內部に入り込み、或はトンネルを造つて吾々人間の甘い所をむさぼり喰つて生きて居る、一度是を顯微鏡で見たものは誰でも彼等のシツコイ、强い、そして賢い生活振りに身の毛のよだつ思ひがせぬものはなからう。

何によらず皮膚病は治つたり再發したり之を繰り返して永年苦しむのが普通である。藥をつけて治つたと思ふのが實は素人考へで皮膚の外面からする塗布藥は、皮膚の表面を消毒するか又は遊びに出て居る寄生蟲をビツクリさして、中の方へ逃げ込ませるだけの效果しか見られぬのである。此から考へて見れば皮膚病は皮膚の深部まで效力の及ぶ藥劑でなければ完全とは言ひ得ない。



皮膚病に對する滲透療法の成功
皮膚の深部に潛む外用藥として無い譯ではないが所謂角を矯めて牛を殺すの類で、藥が强過ぎる爲繼續して用ゐる事が出來ぬとか(これは子供に對して最も大切なことである)、或は却つて惡化を起して不結果を來すとか、乃至は藥の作用が餘り激烈なため、皮膚組織を破壞して、後に醜い瘢痕を遺すとか、中々思ふやうな良い藥が無かつたのである。

これについて專門家が努力研究の結果、滲透壓及毛管現象の理論を應用して、表皮角層下に滲透し眞皮にまで到達する强力の殺菌、防腐、治癒の作用を發揮し、而も小刺戟にして副作用の伴はざる理想的の藥劑の發見に成功した。

これは『皮膚チヤージ』と言つて今大評判であるが、理屈の難しい割合に使用法は簡單で、價も安く、從來難事とされた皮膚病治療上に一大光明を點じたのである。

汚れず痛まず而も皮膚深部に浸徹し、痒、殺菌、治癒の三作用を發揮します。使用法は極めて簡單で、只一日數回外部から塗れば氣持よく癒ります。

一つけ御試しあれ
皮膚チヤージ
一番良くキク
定價 廿錢 卅錢 五十錢 全身用一圓 德用瓶五圓
ムズカユキ皮膚病、みづ虫、頑癬、くさ、疥癬、たむし、はたけ、いんきん、た虫、なまづ、ニキビ、吹出物、毒虫、顏のあれ、ボツ〳〵に效あり
東京神田花房町 本舖 山崎帝國堂 振替東京一四六七
全國有名藥店にあり

グリンランド印 アイスクリーム器
最新式動力裝置機新發賣
本器は構造製作共に最進步完全せる三重廻轉式にして運轉輕快耐久堅固の良品です
(カタログ贈呈)
發賣元 大阪市南區本町五丁目 島田屋商店 電話本町二一七〇二・二一七〇三番

宣傳用旗幟
製造卸問屋 上田旗店
大阪市東區本町五丁目
(カタログ呈)

絶對にはげぬ染
御誂染 帆前掛 手拭タオル 袢天風呂敷 木綿厚司
御製造 岡田藤太商店
大阪市南區安堂寺橋通四丁目 電話船場四八二五番 振替大阪七二九四三番
相場表進呈

堺特產 切れ味のよい 打刃物
發賣元 酒井包義本店
本店 堺市大町 振替大阪六三九番
支店 東京・大阪
カタログ進呈

保險は信用厚く取扱懇切の
明治生命
御申込は 新京代理店 仁和洋行 電話二五八二

現代名流 書伯作品展覽會

●日時 來る五月十三日(日)十四日(月)十五日(火)三日間
●場所 中央通本城ビル內

當協會に所屬する幾多天才的名流畫伯『帝展、院展『獨立大家』』の力作品普及宣傳の爲め滿鐵社會課並に贊助員各位の熱誠なる御援助により今回書展を催す事になりました御多用の折柄甚だ御迷惑とは存じますが是非共御參會御觀賞の榮を賜り傍々御批判を願ひ度いと存ずる次第であります尙作品御希望の御方々には此際特に實費即賣致します

入場無料

主催 東京東洋美術協會
後援 新京滿鐵地方事務所社會係

贊助員【順序不同】
新京地方事務所長 荒木章
新京鐵道事務所長 芳賀千代太
新京日報社長 箱田琢磨
新京鐵道事務所庶務長 中山恕世
新京輸入組合理事 久末吉次
新京日日新聞社總務 十河榮忠
滿洲銀行新京支店長 栗田二郎
大滿蒙新聞社長 大石常松
國際運輸新京支店長 宮原芳茂
滿鐵販賣事務所長 久松治
新京警察署長 渡邊正雄
新京地方委員 加藤金保
新京高等女學校長 江部易開
新京公學校長 大隈勘次郎
新京室町小學校長 上原種豐

新京日日新聞
朝刊
五月十二日（土）
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 谷啓二

床板材 ベニヤ板 檜甲板 吉川商會 新京吉野町七 電二九一三番

一定値段で強制的に賣らせる
工業化の聖壇に自ら進む農民
ソ聯邦農村の崩壊（上）

次はフオレンアアエヤーズ四月號所載の露國農民の煉獄と題する、米國有力紙のクリスチヤン、サイヤンス、モニター莫斯科特派員のウイリヤム、H、チエンバリン氏の手になる興味ある赤裸々なソ聯邦農村の解剖を要譯したものである

農業政策

ソ聯邦農業政策の目的は『集的農業プラス農業の機械化』である、此の新計畫の下に數百乃至場合によつては數千に上る農民新有地が合併され集團農場を作り、之を以てソ聯邦内農業の基本單位とする事になつた、之等集團農場は現在廿三萬以上に達し、他に五千乃至六千の國營農場が並び行はれてゐる、而して國營農場と集團農場との差異は國營農場が棄耕地若くは設收地に計けられ、且つ國家が施設せるものであるが、集團農場は集團農場會員の土地を併合連絡したものである、國營農場は國營工場と同方針を以て經營せられ國家機關が任命した支配者と一定勞銀を受くる勞働者がある、然るに集團農場に於ては勞銀支拂はない、而して組合員の利得は一部分は金錢で一部分は現物が支給されるが之は其の年の收穫高によるのである

集團農場を連結し其の生産力を增加せしむる爲めにはトラクターや農具、脫穀機其他の大規模の農用機械が供給せられる、而して五ケ年計畫中三大トラクター工場（中に工場は目下作業中）建設され歐洲隨一の農業機械工場はロストウに設立せられた

ソ聯農業の新精神として重大意義を有するものは、トラクター及其他農業機械を集團農場に賣り又は占有とされないことがある、之等の機械はソ聯農業の中樞たる所謂、機械トラクター置場に集中せられて居るが之は全國に亘り二千五百乃至二千ケ所あつて農業機械は手近き集團農場に巡り機械使用料として收穫の二〇%を現物で徵收する、斯くて現在ソ聯農場に使用されつつあるトラクター數は實に二十萬の多數に達して居る

國家經營の機械トラクター置場に農具を集中する事は技術的と政策的の二重の目的がある技術上により見れば若し是等の置場が充分管理され、機械はよく修理される場合には、トラクタ…は更に繼續的に使用され又之が使用はもつと普及されることになる、政治的には生產手段の直接所有を集團農場經營者から奪ふことになる

農業政策に對する障害

現在ソ聯農業再建制度は心理的要因よりして二個の障害に當面して居る、第一從來農民は自己の所有地を放棄し自分の全く未知の人間が經營する大組織農業經營の陣營内に自己を投ずることは多年の慣習に逆ふことになる、急速に出現せる新式大農場や中農場に訓練された經營者階級が無き爲め生產能率增進上大なるハンデキヤツプあり、他方集團農場の經營者は農業專門家よりも政治的方面から選ばるゝことが屢々ある

自己の所有する土地、家畜其他農具を國家に引渡す其の苦痛さは自分等が享くる物質上の幸福感に比して大きたものがある、從て極貧な農民階級は此の新制度を餘り歡迎せぬとしても富裕な農民階級に比し默認的態度で之を受入れた

第二に農民はソ聯の五ケ年計畫を遂行の爲めには國家に對し過酷なる負擔を負ふ荷馬として自己の歴史的役割な果すべく餘儀なくされた、ブハーリンやプレオブラゼンスキーを知らぬ農民達は最近に於けるソ聯の工業建設案と關聯して彼等の上に一層甚しい重壓が覆ひかぶさつて來たことが判然と判つて來た斯る事實が農民達の働かんとする意思と士氣に恐しい結果を招來した

新經濟政策の特色は農民が餘剩生產物を自由に處分することが出來る事にあつた一九二一、一九二二の兩年中は現物税を課され、其後農民は現金で所得税を支拂ふことゝなつた、此の種の稅金を支拂ひ且つ都市商品を購入する必要上農民は自己の穀物及其他食料品を賣却せざるを得ざる様になつた

日本の對滿方針と滿鐵職制改正（一）
全面的政策を檢討

「日本の對滿經濟工作は一體何處へ落ちつくか」所謂軍部案と稱せられた滿鐵改組案が滿鐵社員會の反對的意見表示に逢着してその實現に一頓挫を來して以來、今日までこの疑問符は解かれずにあるが尤も滿洲の產業開發は滿鐵が指導的立場に立つのが當然であるとの根本主旨には各方面共異論がないやうであるが滿鐵それ自体の組織を如何に改組しこの新事態に適合せしむ可きかといふ問題については滿鐵及軍部の間には相當異つた意見がある、一頃喧ましかつた滿鐵をホールデイングカンパニーの組織に改めるといふ軍部案は再燃の可能性があるか、それとも既に忘れられんとする語り草に過ぎなくなつたのか、岡村關東軍參謀副長は東京からの歸途「關東軍の生み落した滿洲改組案は政府へ養子にやつた、養子先の事は先方委せだよ」と言つてゐるが、それがどういふ姿で現はれて來るか

それは兎もあれ、去る三月卅日の東京政府の閣議の席上資源局の作成に成る滿洲經濟建設根本方針案が說明され、滿洲國の資源並に產業開發、企業投資の統制及日滿經濟ブロツクに關する政府の方針が決定され、その具体化が政府によつて行はれる事になつた右日本政府の對滿根本方針の内容は傳へられる處によると、その大意は次の如くである

「日本將來の對滿經濟政策は滿鐵を根幹として實行する、則ち交通を根幹に、更に國防關係の基本產業の經營は滿鐵これに當るの主旨によつて滿鐵内容の改善擴充を實行する、傍系會社の整理もこの具体策の一つで開放して差支ない獨立の域にある傍系會社は日滿兩國の民族[illegible]し、國防及基本產業として滿鐵の子會社として經營させて行く、滿鐵附屬地の行政權は滿鐵の手から滿大政府（關東廳）に回收する」

時適々滿洲國赴日修聘特使鄭孝、熙洽兩氏は東京訪問中であり、又滿鐵側は林、八田正副總裁はじめ首腦部が東京に參集してゐたといふ好機會であつた爲め、齋藤首相、永井拓相、廣田外相は鄭、熙兩特使と夫々個別に會見し、日本政府の根本方針を語り、日滿共存共榮主義に基く滿洲國の經濟建設、產業開發に關する隔意ない意見を交換し日滿經濟提携に關する完全なる諒解が日滿兩國間に成立された

他方高橋藏相、永井拓相は林、八田正副總裁と各々別個に會見して閣議決定の對滿方針を說明し、滿鐵を根幹とする滿洲の產業、交通、經濟の開發並に日滿共存共榮策の根本方針につき重要協議を重ね政府滿鐵間に意見の完全なる一致を見た等、日本の對滿經濟工作の根本方針並に具体的工作措置の基調が定められたかに見へた

斯くて新方針遂行上の主體たるべき滿鐵に對する根本的内部改革に關する指令が拓務省から發せられ、こゝに日下問題となりつゝある滿鐵職制改正問題の擡頭を見るに至つた

處がこれらの對滿新方針決定は殆ど軍部を參加の外に置いた決定であり、國防國策の樹立を前提とする林陸相の乘出し、並に岡村參謀副長の東京訪問によつて軍部と拓務省との間に國防の見地からの對滿經濟建設に關する問題が再燃し、去る廿六日の閣議散會後林陸相、永井拓相の會見が行はれ、日滿兩國間に於る經濟建設問題を中心に、一、滿鐵の組織改造、二、滿鐵監督權の統一問題、三、附屬地行政權移轉問題、四、重要產業を内地金融資本と共存共榮の立場からその發展を期する方策の諸問題について約一時間半に亘り意見が交換され、今後尚引續き會見が試みられる模樣である而して永井、林兩相の第一回會見では未だ充分なる意見の一致を見る迄には至らなかつたといふのが眞相のやうである

從つて今後の林、永井兩相の隔意なき意見の交換によつて既定の對滿方針にどの程度の變改を齎らすかそれにつれて現在行進中の滿鐵職制改正の上にどう反映して來るか、その結果は頗る注目すべきものがある

一世を風靡したる日米開戰論
滿洲國顧問 ブロンソン、レー氏談

駐米國滿洲國外交部顧問ブロンソン、レー氏は去る三月七日ワシントン市ジョウジタウン大學において同校學生に對し米國人としての資格にてと前置し「米國は日本と戰はざるべからざるか」の演題の下に米國の極東政策に就き大要左の通り說くところがあつた

（一）

今や日米開戰論は喧々囂々一世を風靡して居るの感がある、歐洲方面からは日米開戰避け難しとの單調なる豫言が聞え來り華府方面から新政策が反覆され新主義が製造せられ囂々たる威嚇の聲が起り呪咀を放ち世界を擧げて反日的輿論を捲起して居るが他方對外硬派は「米國は日本と一戰を交へざるべからず」と不穩な御題目を繰返へして居る、自分は滿洲國政府の顧問であるから諸君は自然私から滿洲國の話を聞き度いと豫期してゐるであらうが今夕は日米戰爭問題を中心として單なる一米國人として米國人たる諸君に語り度いと思ふ

（二）

前政府時代の米國々務卿は滿洲國否認案を發案し國聯と協力して之を實行に移した、ところで所謂スチムソン、ドクトリンなるものは純然たる米國式のもので假令之が實行されたとしても之は米國が單獨に實行せねばならぬものである、國聯列國は同主義を受諾したものゝ之が實行に當り武力的制裁もなく全く行惱みの狀態にある

歐洲は大平洋上の大鬪爭を頻りに期待してゐる、指て話は一九二〇年代に戻るが當時即ち大戰中戰爭により巨利を博した國は米國と日本であつた、今假りに日米戰ふとせば大戰中に得た巨利は再び元の枝に歸り太平洋上に於ける米國の貿易は破壞され日本は破產に瀕して國威は逆轉し支那貿易は歐洲に獨占せらるゝに至るであらう

米國は太平洋戰爭に向つて驀進して居るの感があつたが、其後華府會議により戰爭の災厄は之を避くることが出來たが其後も滿次同樣の危機に遭遇した、日米戰爭は必然的に賠償問題を解決し、ヨーロッパ諸國に利益を齎す結果を招來するまでゝある

（三）

斯くて問題は簡單に要約される、吾々は日本と戰はねばならぬか、戰爭の準備は成れりや、日米戰爭により米國が得るものは何か、日米兩國戰爭せねばならぬ程兩國の政策は喰違つて居るか、其の政策とは如何、極東に於て米國の要求するものは何か

此の最後の質問に答へるとせば吾々は日本の要求するところのものをもつと諒解する事が出來る

日本の政府の政策を說明することは困難ではない、日本の要求たるや自己保存と云ふ本能に深く根さしたものである激烈なる生存戰に於て如何なる犧牲を供するとも勝たんとする決意それは過剩人口に對する捌口を見出すことに根をおいてゐる

而してその捌口は日本は三度の大戰を經て既に之を得たのであるが世界は日本に對し之を拒否してゐるのである

此の根本政策に加ふるに日本は焦眉の急として亞細亞に於ける脅威に直面してゐる

善かれ惡かれ日本は米國が上述日本の政策を拒否するものと解釋して居る

世界に冠たる安東柞蠶（四）
不況を越へた需給狀態

取引方法

柞蠶糸取引の方法としては安東、蓋平等の如き製糸家の澤山ある所には糸行（糸棧）と云ふものがある、之は我國で云ふ問屋の如きもので自己の名に依つて客よりの委託品を賣買するもので此の糸棧には賣糸棧と買糸棧とがある、安東に於ては賣糸棧は全部滿洲國人で中には製糸家が自ら糸棧を經營してゐるものもある買糸棧は殆んど日本人の經營になつてゐる、賣糸棧と製糸家との關係は頗る密接であつて賣糸棧が製糸家に資金を融通するなどは日本に於ける問屋と製糸業者との關係と類似してゐる

取引の單位は小枠糸は百斤建大枠糸は十匁建である、取引の建値、決濟は總て鎭平銀で行はれる、問屋の口錢は賣糸棧は荷主より二分、買人から二分、合計四分で買糸棧即ち安東に於ける柞蠶糸商は買人から一分の口錢を取つてゐる屑糸についても同樣である、荷造費は買主の負擔とする、支拂方法は現物でも先物でも賣買が成立すれば直ちに現銀を交付する柞蠶糸の取引の時期は殆んど一年中に亘つて行はれてゐるがその最盛期は九月から翌年の三月頃迄である

絹紬工業

安東に於ける絹紬工場は一時工場數十七、製品約三萬疋を產出してゐたが上海方面と比較して總ての條件が劣惡で大体に於てあまり發達せず寧ろ疲衰狀態にある

その種類は極めて多く大幅、小幅、長尺物、縞紋織等日本人向きのものも澤山ある、殊に一尺幅二丈八尺物縞物、帶地はその主なるものである

一、重量による區別

粗紬（一名雙紬）經緯共に十七乃至廿粒以上で織り長さ廿碼、幅廿吋物で重量六七十オンスの重い厚地の總稱である

細紬（一名單紬）粗紬に反して十七乃至廿粒糸で經二本、緯糸一本で製織した長さ廿碼、幅廿吋より二、三十オンスの地質薄いものである

二、幅の大小による區別

窄紬（小幅物）十九乃至廿吋物

二寛紬（中幅物）廿三乃至廿八吋物

老寛紬（大幅物）卅二乃至卅三吋物

小幅物及び中幅物は長さ普通廿碼であるが、大幅物は廿碼の外廿九乃至卅碼以上四十八乃至五十碼以上のものもある

三、長さによる區別

長紬　五十碼もの

短紬　長さ廿乃至卅碼もの

絹紬の種類は大体右の如くであるが、其の大部分は廿碼の短紬で時として五十碼の長尺物もある、又幅は中幅物に多い、この外海外からの注文で重量、長幅等及び色物、縞物も製出する

安東柞蠶糸其他輸出高　單位（數量擔、價格海關兩）

品目	仕向	數量（昭和六年度）	價格（昭和六年度）	數量（昭和七年度）	價格（昭和七年度）
柞蠶糸	日本	二四、七五二	八、二九四、一四三	三二、〇九五	五、一九二、九七七
	朝鮮	一五五	四六、三一四	一三	五、五七一
	支那	三、五四四	一、二二一、四〇七	二三六	四八、八三四
	合計	二八、四五一	九、五六二、八六四	三二、三一四	五、二四七、三八四
屑糸	日本	一、四二二	一八二、九九八	一、一〇七	七三、一六四
	朝鮮	六	八〇六	四	一四〇
	支那	一一、八七四	三八三、五八二	一五五	二、七三九
	合計	一三、二九二	五六七、三八六	一、二〇六	七四、九一〇
山繭	日本	二六八	三、一〇四	三六	四九
	朝鮮	一四	二八〇	二	八八
	支那	一五、三一八	一二〇、九九三	三七、六六九	四四六、九四三
	合計	一五、六〇〇	一二四、三七七	三七、七〇六	四四七、五一六
山繭殼	日本	‖	‖	‖	‖
	朝鮮	‖	‖	‖	‖
	支那	二六、一〇七	一三三、三一一	‖	‖
	合計	二六、一〇七	一三三、三一一	‖	‖
絹紬	日本	‖	九〇	‖	‖
	朝鮮	‖	八	‖	‖
	支那	一、一二五	七七、四四〇	六六六	三五八、六六九
	合計	一、一二五	七七、五三八	六六六	三五八、六六九

知らぬと損をする！
別冊附錄
法律の日常相談
法學博士・明大教授 岡田庄作閲
辯護士・前檢事 絲山貞規著
本書は漫畫入りで誰にもよく判る結婚、離緣、財產、戶籍を始め貸借の問題、權利義務或は差押へや、腹の子の始末迄凡ゆる實際の事件を取扱つた經驗から明快な問答體で、岡田博士が嚴密なる校閲になるもの親切に編纂されたものです
約四百項目あり
（附）屆出・願書書式百例
これがあれば何の屆も自分で書けます
誌界未曾有の大附錄！眞に役に立つ附錄とはこれだ！

六月號
日の出
本文附錄
日本海敗戰記
露國海軍中佐ウラジミル・セミヨノフ作
決戰敗戰の光景から始まつて露艦から見た日本艦隊の行動、凄烈な海戰の光景、日本艦隊にも砲弾はあつた、それがどうして打ち抜けられたか等、悉く興味に滿ちた露國將校の從軍觀戰記である。
大久保康夫譯

殉死の前の乃木大將 海軍大將軍事參議官 山本英輔
躍進の日本を記者と語る 外務大臣 廣田弘毅
旅の座談會（西條八十・加藤武雄・久留島武彥・小野賢一郎氏等の珍話發表）
長篇物語 兇盜五寸釘寅吉 佐山英太郎
趣味の科學 怪獸・怪鳥・怪魚 東京帝大助教授 津田英雄
探偵小說 黑蜥蜴 江戶川亂步氏作
子別れ 東京劇場 五月上演脚本 二幕四場 龜屋原德
音樂の旅を終へて 聲樂家 關屋敏子
坂東好太郎苦闘史
メキシコ高原の日章旗 安藤正壽
長し明治大帝の隠れたる御聖德 春蘭聖話 兒玉四郎
大相撲 四十年の 名勝負の話
競馬一攫千金物語
現代小說 南方の瞳 小島政二郎
時代小說 女禁制 土師清二
現代小說 新嵐王 谷譲次
現代小說 春の暴風 加藤武雄
時代小說 修羅時鳥 吉川英治
源三郎異變 三上於菟吉
月に立つ虹 中村武羅夫
結婚前奏曲 正木不如丘
家庭重寶帳
家庭圓卓會議
附錄とも 定價五十錢 送料六錢
東京牛込 新潮社發行

輸入防遏をよそに新市場開拓目覺し
我輸出市場分散主義奏効 九割の飛躍的增加

【東京國通】世界各國の輸入防遏に我國では之に對應して旣成市場の確保に努めるは勿論、他方輸出市場の分散主義を執り新市場の開拓に努力して來たが、最近に至つて其の効空しからず新市場は目覺しい勢ひで開拓されるに至つた即ち某社の調査に依れば昭和七年度輸出總額と八年のそれとを比すればアジア、歐洲、北米、大洋洲の旣成市場に對する輸出額が十八パーセント增加したのに對して中南米アフリカ近島其の他の新市場に對する輸出額は實に七十六パーセントと云ふ飛躍的增加を示し、輸出貿易上新市場は益々重要性を加へてゐる

期限滿了前に 大体の回收は可能
中銀舊紙幣の回收に努む

中央銀行では舊紙幣の回收期が迫つたので總分支行辦事處における窓口交換時間の延長日曜日の交換取扱、更に從來の交換所百二十五ヶ所を二百十九ヶ所に增加する外新聞廣告およびポスターの配布などあらゆる方法によつて回收の萬全を期してゐるが八日現在の回收高は舊殘幣發行額一億四千二百二十三萬四千八百七十二圓中一億二千二百三十三萬六千余圓で旣に八割六歩に達し全國津々浦々まで宣傳もよく行きわたつてゐるのでこの調子で行けば後五十日間に殘り一割四歩の回收はあまり不可能なことではないとみられてゐる、なほ回收した舊紙幣の處分については奉天吉林、チチハル、ハルビンの燒棄爐で銷却し三月末までの銷却高は現大洋票一五、〇三三、九三三圓六〇、吉林官帖六、七六七、九九九、七六一吊、黑龍江省官帖四、〇二一、四四二、五八九吊、吉大洋票一五、〇三三、九三三圓六〇、江大洋票一六、四七四三三七圓七〇、哈大洋一〇、一三四、六三八圓一五である

天津國恥記念日 極めて平穩

【天津十日發國通】昨九日の國恥記念日は黨部主催の記念祭が行はれ市中に叛旗を揭ぐる者もあつたが集會や遊行は行はれず極めて平穩であつた

レーサム濠外相 兩陛下に謁見仰付らる

【東京國通】レーサム外相は十一日午前十時四十五分宮中に參內、鳳凰間に於て 天皇皇后兩陛下 に謁見仰付けられたが畏き邊りでは午後零時半豐明殿に於てレーサム外相のため盛大な午餐會を開催され御歡待あらせられた

滿洲國辭令

駐日本國公使館主事 胡文傳
同 孫錯
任駐日本國公使館隨習秘書官 敍薦任八等(各通)
駐日本國公使館三等秘書官 福島
轉任外交部事務官敍薦任七等 外交部政務司勤務ヲ命ズ 馬錫
任稅關事務官敍薦任八等 哈爾賓稅關勤務ヲ命ズ 池田長吉
任興安警察局巡官敍委任三等 達爾罕王府興安警察局勤務ヲ命ズ 佐藤源太郎
任興安警察局巡官敍委任三等 札蘭屯興安警察局勤務ヲ命ズ

安東經由入滿苦力數

【安東國通】本年四月中安東經由入滿せる支那苦力は九千三十八名で前年同期の六千九百八十一名に比し二千五十七名の增加を示してゐる

航行安全を期し船舶主要部に防壁設備

【ハルビン國通】黑龍江、松花江各江を航行する船舶の航行中匪賊の襲撃を防禦するため現在各船には警乘兵が乘つてゐるが更に今回匪賊により航行不能となることや其他種々の損害防止のため船の主要部分にセメントや鐵板の防壁を取つける事となつたので航行の安全は積極的、消極的方面より保護されることゝなつた

鮮農保護指導等を愼重論交さる
領事會議四日午後

全滿領事會議第四日は大使館會議室において午後二時より開會、森島ハルビン總領事から今回の領事會議の意義及會議に討議せられ居る重要問題については新聞の報導により一般によく理解せられている模樣で、治外法權撤廢問題にしても、また附屬地行政權移管問題にしても何等日本側の利益を放棄するものに非ずして、むしろ將來これを增進し、日滿兩國の共存共榮に資する旨なること明らかにせられたる次第であるが、本邦朝野にも一般に同樣の理解を深める樣適當の處置をとられたき旨希望し谷參事官より會議の模樣は與ふ限り發表し居るを以て本邦にも反映しているものと思ふが、今後とも滿洲においてもまた本邦においてもこれが對滿國策に關する理解增進のため、お互に協力に努めねばならぬと述べ次いで教育及衞生施設問題を議題とし、吉澤書記官より附屬地外小學校の滿鐵委托經營案が拓務省側の反對により頓挫を來たせる事情及善後策につき卒直的説明あり、續いて本件に關する各領事の意見及希望の開陳あつて後、商租權實施情況につき、各領事滿洲國側司法部土地局係官との意見の交換をなし、更に鮮農保護指導の問題及鮮人保護取締の問題につき各々論交して前後四回に亘る重要議案の討議を終へ午後五時半閉會したなほ最終日十二日の日程は內部的の事務及連絡方法等の打合せ會をなすものである

全滿の古蹟調査計畫進み 調查員奉天着

【奉天國通】滿洲國各地に散在する古蹟調査は豫てより文教部に於て計畫してゐたが、帝政實施と共に急進しその道の權威者文教部禮教司宗教科保存股長華志震及び北川正雄の兩氏が當ることゝなり、四月中旬新京出發遼縣に赴き大佛洞を研究した後、承德の古蹟を尋ね山海關、錦州を經て八日行程中最も重要視さるゝ奉天に到着した、奉天では約五日間の豫定である

中銀週報

自康德元年四月二十九日
至康德元年五月五日

	圓
紙幣發行額	二四、五六七、五六八、九
準備	六四、一七七、九三七、六
保證	五〇、三九九、六五〇、五五
鑄幣發行額	六、八八九、八〇二、八六

讀者の聲
童話の山岸先生に一顧を促す
山口昇夫

御紙に載せてありました山岸武夫先生の童話「善惡の爭ひ」はことの外興味深く感ぜられ何にかしら私の過去の記憶をゆすぶるものがありました、ところが最近書冊の整理をしてゐるうち、隈から汚れた小冊子を手にしました、それが計らずも伊太利のクホーレー氏著のロマゴナの血を流すといふ童話だつたのです、何んの氣なしに中をぱらぱらとはぐると意外にも本當に意外にもそれは山岸先生の童話と寸分違はぬものではありませんかたゞ御話中の人名が更へてあるだけです、私はその時童話に厚意を持つてゐた丈に强い憤激を感じたのです、未だ投稿などしたことのない私も淸淨無垢な童心をあざむく、斯る剽竊に激昂し遂に投稿にまで進んだのです、何れにしても剽竊行爲の惡いのは勿論の事、童心に關するだけ憎んでもあまりあるもので、よくも麗々しく自分の名前を書けたものと唯々啞然たらざるを得ません、聞けばラヂオ放送もしたとのこと、斯樣な不德漢は新京より葬ることです、これ私が敢て山岸武夫先生に忠告する所以であります

中央試驗場長歸任

【大連國通】中央試驗場長栗原鑑司氏は十一日朝「扶桑丸」で歸連したが、氏は近く撫順に新設を見るオイルセールセメント工場に從事する技術員を搜しに赴いたもので氏は語る

技術者の詮衡は仲々困難であつたが兎に角決定した、オイルセールセメント工場は資本金約五十萬圓で創業は來年五、六月頃から開始する事になつてゐる

アメリカ局設置 樞府諮詢案作成を終る

【東京國通】米洲局設置案、外務省で其後研究を重ねた結果、名稱をアメリカ局と改めることとし之が新設に伴ひ從來の歐米局を歐亞局に、アジア局を東亞局に夫々名稱を變更することに決定、法制局との間に右新設及び變更に關する外務省官制及び分科規定の改正案につき樞府諮詢案作成を了したので旣報通り十一日の定例閣議に附議することに決定した

王道滿洲國を認識して活動 カトリック教團体 協和會と提携

【ハルビン國通】舊政權時代より全滿的に根强い勢力を張つてゐた各地キリスト教會は滿洲國獨立後自國の爲めに政治的經濟的調査などのスパイ的行動を爲すもの少なからず中には滿洲國の良民に對して種々惡宣傳をなし人心動搖を招來せしめてゐたものも無いではなかつたが先の帝政實施と其後の建設狀況を見て眞の滿洲國を認識し最近非常に好意的態度を持して從來と一變した宣教方法を取るに至つた事は注目に價する、卽ち撫順のカソリック協會司教レーヌ氏、安東の同マコメック氏の提唱により滿洲國協和會と提携し全滿民衆運動に活動を明示する事になつたが右の如く思想團体である協和會と宗教團体であるカソリック教との結合提携は之を以つて嚆矢とすると共に注目に價する

在外滿洲人登錄 好成績

在外自國民保護のため國籍法制定迄、暫定的施設として曩に滿洲國が實施した在外滿洲國人登錄は最近外務部が駐日大使及び在ソ聯領事館より到着の名簿を纏め調査せる所によれば當初中國出先官憲の防害により不成績に終るかと思はれたに拘はらず左の如き好成績を示した

駐日公使館 二百二十三名
ブラゴエ領事館 百七十三名
チタ領事館 十五名
合計 四百十一名

右を出生地別に見れば

滿洲國內 二百七十七名
河北省 七十一名
山東省 六十二名
湖北省 一名

の順であるが此の傾向は在外滿洲國人の國家意識の向上として刮目されて居る尙明年度の各地領事館增設と共に更に數字は上昇するものと觀測されて居る

秩父宮殿下
御來滿歡迎に滿鐵最善を盡す きのふ打合會開催

【大連國通】秩父宮殿下御來滿確定以來滿鐵々道部ではその御歡迎に萬遺憾なきを期する爲め諸般の準備に忙殺されてゐる併し御日取りが未だ確定してゐないので決定的な準備は出來てゐないが沿線各大和ホテルの改造、大連、奉天、新京各驛の改裝模樣替へ等を早急に行ふ事となり、その打合せ會を十一日午前午後に亘り經理課長室で行つて決定する

忠靈塔地鎭祭

(上)菱刈軍司令官の玉串奉奠 (中)祭場 (下)岡村委員長の齋鍬の式

滿洲事態平靜化で 關東軍司令部の編成改正
近く御裁可軍令で公布されん

(東京國通 陸軍では滿洲の事態が平靜化せるため關東軍司令部の編成改正を研究してゐたが最近成案を得たので十二日中に閑院參謀總長宮及び林陸相が宮中に參內上奏御裁可を得、軍令を以て公布する筈である

米洲局新設に伴ふ 官制改正內容

【東京國通】外務省米洲局新設に伴ふ官制改正勅令案は過般來法制局で審査中であつたが愈々十一日の定例閣議に廣田外相より附議決定し愈々樞府に御諮詢を奏請する事となつた、外務省官制改正內容左の如し

一、歐米局の所管事項中アメリカ關係事項を分離して米洲局を新設す
一、東亞局卽ち現在の亞細亞局の名稱は變更するのみで分科規定は現行通りとする
一、歐亞局は(現在の歐米局から米國關係を分離したもの)三科に分つ、第二課は當分の間來るべき海軍會議の準備對策、海軍條約の研究調査に關する事項を管掌する
第一課はロシア、アフガニスタン、ペルシヤ、トルコ、フインランド、ポーランド、ルーマニア
第三課はアフリカ、インド、蘭印、濠洲
一、アメリカ局
南北兩米に於ける政治、經濟、移民等に關する事項を管掌する
第一課カナダ、北米、フイリッピン
第二課中南米
第三課旅券と移民
一、通商局 現在通商局で取扱つてゐる旅券並に移民事務はアメリカ局に移管して通商局を純然たる通商事務關係事項に局限し機能を發揮せしむ
第一課通商條約、關稅
第二課海外商權の伸張確保
第三課商務官の配置、海外商法の蒐集關係省及當業者との連絡

不良鮮人歸農の爲 遼河沿岸に水田開發
協和會の斡旋で貸借書に調印

【鐵嶺國通】遼河沿岸の有望なる水田開墾地を借受け不良の職にある鮮人を移住歸農せしめる計畫が實現の運ひとなつた鐵嶺、法庫、康平三縣內の阿片モヒ密賣鮮人は約五百と數へられて居るが過般奉天日本總領事館では鐵嶺縣長と協議の結果鐵嶺第三區の遼河沿岸五百天地を水田耕作豫定地として借地契約書を取交したが、その間村長等の策謀あり確定にまで行かなかつたが此程鐵嶺協和會が中に立ち貸借書の調印を終了した

黑崎前造兵廠社長 近く歸國の豫定

【奉天國通】辭職せる株式會社奉天造兵廠社長黑崎延次郎氏は新京に赴き日滿兩國關係各方面に辭職の挨拶をなし九日歸奉十一日在奉各方面に挨拶をなした、近日中に奉天を引揚げ歸國の豫定である

黃郛氏歸平遷延は 學生彈劾の爲
親日滿的態度に極力反對し

【奉天國通】去る四月五日通車通郵問題に就き中央政府と重要協議のため南下した北平政務整理委員會委員長黃郛氏は南昌會議終了後病氣靜養と稱して歸平を遷延し各方面に多大の疑惑を感ぜしめてゐるが天津より當地其所への情報によると右は黃郛氏今回の南下は通車通郵問題を日滿側に有利に解決せんとするもので其の行爲たるや賣國的なりとて黃郛氏南下直後在天津各大學生有志は黃郛氏の親日滿的態度に斷乎反對するに意見一致し更に華北學生聯合大會を開いて

一、中國政府はあくまで國辱に對する雪辱を爲し反滿抗日を繼續すること
一、對日直接交涉開始に絕對反す
一、通車通郵問題の解決に反對し黃郛氏に交涉權を附與せぬこと
一、黃郛氏の力によつて本問題が解決せば本大會は五、四運動の例に倣ひ對黃郛武力膺懲をも辭せざること
一、國力涵養のため政府は青年學生の軍事訓練を速やかに實施すること

等の決議を爲し中央要路に建言し黃郛氏彈劾を行ひたる爲め之を聞いた黃氏は學生の直接行動を極度に恐れ病氣靜養に名を藉り北平歸任を遷延し學生の感情鎭靜の時期を待つてゐるものと言はれてゐる

張家口にソ聯領事館開館準備中

【北平十一日發國通】ソ聯邦では今回張家口に領事館を開設するに決定初代領事デメンチエフ氏は書記生一名を帶同して此程來張、目下開館の準備を進めて居る

小林司令官ハルビン巡視

小林駐滿海軍部司令官は幕僚を隨へ來る十五日新京發ハルビン部隊巡視の途に上る筈である、當日は着哈の上關係各機關を歷訪して交驩を行ひ十六日は臨時防備隊、江防艦隊附屬船隊を巡視の上十七日發歸京の豫定である

關東廳警務課長後任 青木重臣氏着任

【大連國通】關東廳警務課長の後任に決定した前滋賀縣地方課長青木重臣氏は十一日午前八時「扶桑丸」で來連したが語る

森本前警務課長とは門司で事務引繼ぎを終つて來た、旅大には昨年旅行に來たかりで事情は詳しく知らないが皆の意見を聞いて善處したい

共匪討伐はスローモーション
對日政策は徐に戰爭を待つ ずるい支那の方針

支那要路の對內對日策として傳へらるゝところを綜合すると對內政策は共匪討伐を‖第一‖とす、もつとも西南其他軍閥の乘ずる機會を與へぬ樣注意するを要する、共匪討伐には全力を以てせず常に他の軍閥に對抗し得る餘裕を存すること肝要なり、從つてなるべく兵力を損せず且用兵上の自由を失はざる樣徐々に掃匪實行をなす、掃匪大体完了の上は第一西南を解決し、次で山東山西軍閥を解決する方針に出ずべし、但し山東解決に際しては對日關係の惡化せざる樣努むること肝要なり、北支問題もこの見地より措置する外なかるべし、對日政策は日支直接の衝突を回避し米英兩國の對日壓迫增大の時機あるべきを俟つ、卽ち差當り歐米の經濟的援助によつて國內の統の獨裁權を益々强化安定せしめ、權力の强化增大は自然英米の支持援助を見るに至るべく斯くして將來何時か日米間或は日露間に戰爭發生の機會を促へ米英側支持により日支問題を有利に解決すべし、といふにあるが對內政策は兎も角として對外政策において英米の經濟的援助云々は支那の數年中に‖破產‖を惧れられていゝ見込みなきものと見られていゝるなは米國飛行機實込み飛行場設置などは對西南策の意味が多分に含まれて居る事は興味ありと見る向が相當に多い

地方行政視察のため 遠藤廳長八市へ

滿洲國總務廳長遠藤柳作氏は地方行政視察のため十二日午前八時三十分發列車でハルビンに向ひ二泊の後十四日午後三時三十分歸京する事となつた

滿鐵社員會 第一回評議員會

【大連國通】滿鐵社員會第一回評議員會は十二日午前九時から開かれるが今期議員最初の會議であり、九年度の社員會活動の根幹、綱目を討議する事で社員の注目を惹くものと觀られ殊に

一、給與改正に關する件
二、登格問題に關する件
三、社宅の增築改善並に住宅料改正の件

の三重要議題は社員の休息時間である正午より成可く多數社員の傍聽出席裡に討議を行ひ得る樣議事日程を作成してゐる、右三項中第一項は現在の初給與、手當を昭和六年八月一日以前の舊態に復すべしとする外中等學校出身者及婦人社員の初任給引上げ、日給制を月俸制とする等あり第二は下給社員の登格問題を主とし第三は社宅の增築と社宅改善に向つて希望決議を爲さんとするものである

警察隊の討匪で治安回復

(ハルビン十一日發國通)既報の如く吉林省賓縣は數百名の匪團に包圍され危機に瀕してゐたが滿洲國吉林軍警察隊の活動に依り同匪團を帽子山方面に擊退し動搖してゐた人心は全く安定するに至つた

偶語

新京忠靈塔はいよいよ西公園南方郊外に、きのふ地鎭祭を終つた、高さ百八尺、總工費一十五萬圓を要するとのことである▼本年中には新京として、最も地形の高い同地に、一大忠靈塔が巍然として聳え立つ日が來るわけである▼護國の英靈を祀る尊き此塔が立派に出來ることは、お互にこの上ない喜ひといはねばならぬ▼印度の青年と日本の女性が結婚する、まさしく朗かな春の話題である、橫濱や神戶あたりでは珍らしくはないかも知れないが、新京いや滿洲でも始めてゞあらうといふ▼新朗新婦ともに、單なる兩人の結婚に止まらず日印兩國親善の楔ひに、まこと大同亞細亞の建設に多少でも役にたてばといつてゐる▼誠に心强い言葉であり、是非そうあつて欲しいもの、國際愛に結ばれし新家庭に何分の幸多からんことを祈つて止まない

營業品目
●本溪湖石灰
●泉小野田セメント 白色セメント
●各種色土及顏料
●各種油類
●亞鉛引平浪板
●洋釘青銅
●サンKツバメ印ルーフイング
●サンKタールフエルト
●白色エナメルタイル便器
新京吉野町二丁目十番地
淸昌公司
電話四八八〇番

現代名流 畫伯作品展覽會
●日時 來る五月十三日(日)十四日(月)十五日(火)三日間
●場所 中央通本城ビル內
當協會に所屬する幾多天才的名流畫伯『帝展』『院展』『獨立大家』の力作品普及宣傳の爲め滿鐵社會係並に贊助員各位の熱誠なる御援助により今回畫展を催す事になりました御多用の折柄甚た御迷惑とは存じますが是非共御參會御觀賞の榮を賜り傍々御批判を願度いと存ずる次第であります尙作品御希望の御方々には此際特に實費卽賣致します
入場無料
主催 東京東洋美術協會
後援 新京滿鐵地方事務所社會係
贊助員 【順序不同】
新京地方事務所長 荒木章
新京鐵道事務所長 芳賀千代太
新京日報社長 箱田琢磨
新京鐵道事務所庶務長 中山恕世
新京輸入組合理事 久宗吉次
滿洲銀行新京支店長 十河榮忠
新京日日新聞社總務 栗田二郎
大滿蒙新聞社長 大石常松
國際運輸新京支店長 宮原芳茂
滿鐵販賣事務所長 久松治
新京警察署長 渡邊正雄
新京地方委員 加藤金保
新京高等女學校長 江部易開
新京公學校長 大隈勘太郎
新京室町小學校長 上原種豐

解雇廣告
外交員 藤井革夫
右者不都合ノ行爲アリタルヲ以テ本日限リ解雇仕リ候間以後當店ト關係無之候
昭和九年五月十二日
長崎屋洗布所

木炭ノ御用ナラ……
電 2424 番
●ガスの出ない
●火持の良い
●立消へせぬ
●値段が安い
●目方正確
吉林特撰小丸木炭 是非御用命ヲ願イマス
食料雜貨
正直ナ店
室町 藤村商店
輸入組合加盟店

●見逃せぬ見物所●
新京名物 性の百貨店
富士町二丁目 みくに湯橫

結ばれし國際愛

亞細亞民族に呼びかく

『東亞の出來事は東亞』でのスローガンを竿頭高く翳し、大同團結を叫び、堅實な歩みをアジア聯盟に進めつゝあるけふこの頃宮廷府侍衛官長工藤上將および全アジア會のエ、エム、ナイル氏の月下氷人で、わが大和撫子と生粋の印度ボンベイッ子が固く結ばれやうといふ大同團結を地で行く、朗かな國際結婚が生れやうとし、同運動に拍車をかけてゐる

若き日本女性が印度の青年と結婚

月下氷人に工藤上將も登場

麗春＝朗かな話題

神式で晴れの擧式

話題の主人印度の花婿さんは印度ボンベー市生れ、現住所は新京日本橋通六十三番地印度呉服商布路洋行支配人テイパルスラム氏（三〇）、花嫁さんは青森縣青森市生れで先月來頃まで滿洲國國務院法制局勤務の牧野幸子孃（二二）である、なほ二人のため月下氷人の勞を取つた工藤侍衛官長は表面に立たず、主として滿洲國總務廳秘書廳文書科勤務本間友三氏夫妻と前記ナイル氏および布路洋行主人ビルチエンド夫妻が仲に立ち最近ずんずん話は進んだもので、いよいよ來る二十日午後二時から新京神社で華燭の典をあげ同日午後六時から一般知己を招いて盛大な披露の宴を張ることになつた、式には亞細亞運動のリーダーであるラスビハリ、ボース氏も恰度そのころ講演視察のため來京するので參列の豫定である

（寫眞は新朗パルスラム氏と新婦牧野幸子さん）

特に目覺めたインテリ女性

青森縣の弘前高女出身で英語が得意の牧野幸子孃

新婦は青森市の舊家に生れ何不自由なくスクスクと育つて昭和五年春弘前高等女學校を優等で卒業したが祖父時代から政治運動に熱心で父君は青森縣市會議員にそれぞれ數回當選した有力者であつたが家運漸く傾いて同孃は高女卒業と同時に職業婦人となるべく決意し、東京でタイプライターを學び就職してゐたところ昨年九月新[illegible]天地[illegible]渡滿、郷里で知り合ひの新京入船町一丁目九番地滿洲國總務廳文書科員本間有三氏夫人をたよつて來京し直ちに法制局に就職することを得た、この程パルスラム氏とのお目出度の話がまとまつたので身を引き、今では本間家でひたすら主婦の勉學に餘念がない趣味としてはタイプの外にピアノ、オルガン生花に通じ英語は彼女が最も得意としてゐる、幸子孃を本間宅に訪れたが生憎買物に出かけ[illegible]本間夫人は

アラッどうして判つたんですか早いのね幸子さんはとても敎養もあり職業婦人などには最も

理解あられるお方で進んで第一線に立つておられるのです又國際愛隣邦親善、亞細亞連結などにも造詣のある人でこんど此のパルスラムさんとの御結婚も日印親善の楔となることならばこれもみ國に對する獻身奉國のつもりで承諾して下さいました

子々孫々までも日印親善の爲

スキートホームを待兼ねる

新婦幸子さんの話

なほしばし待つ間に外出先から歸つた支那服姿の幸子孃はさすがにつゝみ切れぬ喜びを紅顏に浮べ、記者の不意討ちにいさゝか當惑した樣子でまづ別間の鏡台で身を整へてから應接室に現れた

有難ふご座ひます、別に申上げる程の言葉とてもありません……たゞ一言申し上げたいと思ひますのは大亞細亞精神に基いてどこまでも神に從つて强く生き、そしてやはらかい、スキートホームを造つて永久に子々孫々までも日印親善のため盡したいと存じてゐます……えゝでもあのフエリシター問題やエチオピヤ問題などあの樣なことは決してありません、籍も入れ式も擧げた後で適當な時期に國籍も移したいと思つてゐますの……印度に對する關心ですつて？元々から持つてゐた譯ではありません、これから凡ゆる方面について學ひませう

と洗練された同孃は應待にも一點の隙もなく、快活そうな女性である

血をもつて日印親善の楔びに

新郎パルスラム氏語る

なほ新郎ッ、パルスラム氏はボンベー大學卒業後、直ちに志を隣邦支那にたて、早くから北京　天津方面で呉服商を營み、新京には約二年前現住所に來り、布路洋行主人ビルチエド氏に認められて

支配人とまでなり同店では仕入支拂を一切任せ切りになつてゐる趣味としてはスポーツは何でもござれといつた調子、特にテニスに秀で至つて明朗な質身長五尺四寸、印度人に見られぬ色白の好男子で日本語も解するが滿洲語は堂に入つたものである、氏を訪へば、つたない日本語ではあるが

私は支那にゐる時分から日本の娘さんは好きでした、日本娘に對しての興味はだんだんに深くなつて必ず自分は日本娘と結婚したいと思つてゐました

日本娘のしとやかさが好きですまた振り袖も氣に入ります私たちが今度一緒になつたことは單に二人の問題ではありません、吾々には大きな使命があるのです、それは日印親善のため、これを一大楔ひとしたい覺悟ですそうして大同亞細亞の實を血でもつて結びたいと希望してゐます

と力强く語つた

列車の電報

受付に專務者

公主嶺驛では從來旅客列車停車中乘務員や旅客の電報の受附けを笛手並びに助役がしてゐたが執務上遺憾な點多かつたのに鑑み、五月二日から專任の電報係員一名を列車ホームに配置して試驗的に第十二十四兩列車の電報受附けを行つてゐる

滿人遊廓にも

此際一齊檢病の實施

首都警察廳で方策を講究

現在新京市城內の滿人遊廓は約四百戶あるが、こゝに肉をひさいでゐる支那女は千二百余名でこれらは一度も病毒の檢査をうけたことがなく、その上衛生設備がないためその大部分は梅毒、淋毒などの花柳病に犯されそのまゝ而もその身体を日每夜每の客に接してゐるといふ實に危險な狀態にあるので首都警察廳ではこれが對策についてはかねてから頭を惱ましてゐるが、これが施療機關を設置するには相當な經費を要するため在今日に至つたものである、然しこのまゝこれを放任することは國都としての面目にもかゝはるのでとりあへず、最近各樓主を首都警察廳に集めてその病毒の放任すべからざるものであることをよく說明し、更に樓主から各抱の妓に對してこれを傳へて自發的に檢病をうけるやうにすることゝなつたがこの際なんとかの方法で一度一齊に檢病して罹病者は施療機關が出來るまで强制的にも樓主に施療をさせたい意嚮であり、檢病の徹底と、これが施療機關の設備は衛生上からも社會政策上からも急を要するので何れ第二段の方策が講ぜられる模樣である

居留民會の區長選擧

さきに確定した新京居留民會評議員初顏合せ會は十四日ごろ領事館に招集、役員互選並區長選擧をなす豫定である

ベビーゴルフ西公園に新設

新京で全く初めて

婦人子供の唯一の娛樂機關であるベビーゴルフ、リンクスが愈よ西公園に新設されることになつた、市內東三條通五十一番地洋服商鹽谷嘉藏氏は西公園野球場東側雜木林一千五十平方メートルを借受け新京初めてのベビーゴルフ、リンクスを新設すべく四月以來から計畫を進めてゐたが、この程計畫案が出來、土地の借用をうけ去る八日營業願を新京地方事務所に提出した、同所から十一日新京署保安係に回付され目下同署で調査中であるが、同計畫は一般的特に子供、婦人の娛樂機關であるため地方事務所その他から喜ばれてゐる、ゴルフ、リンクスのコースは十九でこれ等はいづれも面白い變化をこらすことになつてゐる

鹽谷氏の話

右に就き鹽谷氏を訪へば次ぎの如く語つた

自分は一昨年大連から來京し洋服商を營んでゐますがゴルフは非常に興味をもつてゐるので昨年の夏西公園を見ましたが、ボート以外にこれと云つた娛樂場が無いのを遺憾とし滿鐵地方事務所にゐる知人にベビーゴルフの話をすると非常に贊成されたので今度の計劃を進めた次第です

高吉氏

再度皇軍將士慰問の爲來京

さきに來滿親しく在滿將士の慰問をした房總乃木講社代表東總時報社長高吉勳之助氏は再度皇軍慰問の途に上り、大連、旅順、撫順を經て六日來京、軍司令部に菱刈大將を訪ひ挨拶をなし海軍部に小林司令官を國務院總務廳に遠藤總務廳長を歷訪、南嶺及寬城子戰跡を訪ひ幾多の英靈を慰め、又新京衛戍病院に傷病兵を慰問し、十一日新京署三橋兵事主任の案內で來社挨拶をした、なほ氏は近く吉林に赴く豫定である

飾窓競技の參加商店決定

十四日から十七日まで愈よ投票を受付

滿電主催市內商店第四回ショウウインド裝飾競技會は既報の如く七日參加店申込をメ切つた本年度參加店は結局左記三十四軒と決定、各店舖とも各々裝飾に幾多考案準備中にして愈々十四日よりの競技豫想人氣投票に臨む事となつた投票用紙は新京日報及我社本紙に刷込ある投票用紙を以てし投票箱は滿電前及輸入組合前の兩所に設けてあり、賞金は一等五十圓一人、二等三人各十五圓、三等五人各十圓で尙副賞多數之に添付せらるる筈で既に副賞は滿電陳列窓に飾られてゐる、豫想投票ば十四日より十七日午前九時締切りであり是非多數投票ありたいと（因に參加店及番號所在地左の如し）

番號	商店名	住所
一、	森洋行	中央通り四八
二、	岩間商會	中央通り二三
三、	篠田呉服店	東一條通三七
四、	柳田商店	吉野町一ノ二〇
五、	近藤商店	同　一ノ六
六、	柳屋商店	中央通り一二
七、	渡邊運動具店	吉野町二ノ四
八、	廣春洋行	同二ノ一二
九、	佐藤呉服店	同　二ノ五
一〇、	村岡呉服店	同　二ノ七
一一、	秩父淺見商店	同二ノ二一
一二、	金泰洋行	日本橋通三五
一三、	平本洋行	同　三三
一四、	日乃出	同　二九
一五、	みしま屋	同　二七
一六、	金城靴店	東一條通り一四
一七、	森川商店	東一條通り一二
一八、	中谷時計店	日本橋通一七
一九、	和登洋行	同　一八
二〇、	林洋行	同　二〇
二一、	河久商店	三笠町二ノ一一
二二、	宮崎藥房	同二ノ一五
二三、	森履物店	同二ノ一九
二四、	赤木洋行	同三丁目二
二五、	十文字屋	東二條通り一二
二六、	風柳煖房	日本橋通り六六
二七、	大上洋行	永樂町一ノ八
二八、	寶山洋行	同　一ノ三
二九、	大本商行	梅ケ枝町二ノ二
A、	商業學校生徒	柳屋商店陳列
B、	同　上	廣春洋行　同
C、	同　上	金泰洋行　同
D、	同　上	平本洋行　同
E、	同　上	日乃出　同

大典記念武道大會

出場團体決る

二十七、八兩日行はれる

滿洲國の慶祝大典記念武道大會は既報の如く本月二十七日二十八日（大同自治會館横）（宮內府における天覽試合）の兩日擧行されるが第一日の式の次第および出場團体別は次の通りで團体優勝には優勝旗、會長盃、個人優勝者には國務總理大臣盃を授與されることゝなつてゐる

大會次第

午前八時開會▲國旗揭揚（日滿兩國旗）▲開會之詞（委員長）▲會長致詞▲祝辭▲團體比試開始▲滿洲國武術開始（拳術機鬪、角力）▲個人比試開始▲休憩晝食▲柔劍道型▲滿洲國武術表演▲團體比試▲個人比試▲團體優勝比試▲滿洲國武術優勝比試▲個人優勝比試▲授與優勝旗獎品▲閉會之詞（委員）

出場團体

大連（四團体以上）旅順（二團体以上）瓦房店地方（一團体以上）大石橋地方（一團体以上）營口地方（一團体以上）鞍山地方（一團体以上）撫順地方（一團體以上）本溪湖地方（一團體以上）安東地方（一團體以上）奉天（三團體以上）新京（三團體以上）哈爾濱地方（一團體以上）齊々哈爾地方（一團體以上）鐵嶺地方（一團體以上）四平街地方（一團體以上）吉林地方（一團體以上）熱河地方（一團體以上）

今ごろ危い

小供の自轉車乘り

花にうかれる今日このごろ交通事故が頻々、被害者は小供ばかりだ、子を持つ親さんは特に御注意なさい……十一日午後四時三十分ごろ蓬萊町一丁目富士屋タクシー前で同町中村刀劍商居住小谷宇一郎長男西廣場小學校二年生虎夫さん（九）が隣家の川口某君と二人で小供用自轉車に乘り疾走中、前記場所で轉覆した際祝町方面から歸つて來た富士屋タクシー二〇六號車のフエンダーにはねられ顏面左腕に治療一週間の擦過傷を負ふた

大典警衛應援本部

解散式を擧行

大典警衛警備總本部では十一日午前八時から首都警察廳西側の廣場で應援部隊の解隊式を擧行、長尾警務司長、修德本部長の訓示があつて十時終了なほ應援部隊の山海關國境警察隊は十二日午前六時瓦房店國境警察隊は同日午後十時奉天警務廳は同十一時いずれも新京驛發列車で原隊に歸還する

金光教會大祭

十八日に行ふ

彌生町の金光教會では來る十八日例祭大祭を行ふ前日午後七時から前夜說敎があり、十八日大祭當日は午後二時から大祭、大祭終つて說敎がある なほ講師は撫順敎會長松原敎正師の豫定

ぼつぼつあつまる忠靈塔寄附金

締切は愈よ今月末

忠靈塔建設費の寄附、その後の分は八日に南滿洲瓦斯株式會社新京支店員一同として金二十圓九日に三笠町三ノ一七仁和洋行の店員丸山泰男君外七名から金三十圓、十一日に日濛々たる砂塵を浴びて本社を訪れて梅ケ枝町の料亭一つ家の藝妓千代之助さんが私の志だけですと金五圓を置いて受取證も取らずに戻るのを引とめて本名をたづねるとむづかしいものですわねと笑つてる、實は忠靈塔建設委員會から出す正式の受領證と委員長の謝狀が宙に迷ふとこまるからと云へば受取りや謝狀なんか頂かなくてもいゝですのと藤永てる子と本名をのべて歸つて行つた、募集締切がちかづくので斯うした篤志家の現はれるのはよろこばしい

津澤一家の美擧

十一日の午後鐵北滿洲製粉の津澤吉彥氏から使か來て封書を差出した開いてみると

謹啓　貴社益々御隆盛奉賀候社務御繁多の處に忠靈塔建設寄附金御取次の御面倒な事務迄御掌專せられ感激の外無之候、本日は新京忠靈塔地鎭祭施行せられ候も病床より遙拜致す外無之誠に殘念に御座候働いて一錢にても多くを捧げ度と念願致し居り候も現在之狀態にては本意を達し難くと存候に付誠に僅少に候へども本日の地鎭祭の有意義日に微意を捧げ度何卒宜しく御取計ひ度願上候

とあり金二十圓同封別項の通り一家擧つて滿人の使用人まで加へての篤志であつた

岡山見本市

けふも太子堂で

岡山縣海外輸出協會主催の第五回岡山縣特産滿洲見本市は十一日午前九時から新京祝町太子堂で開催、同日は午後六時から市內の關係者多數をヤマトホテルに招き批判懇談會を開いた、なほ十二日も午前九時から午後五時まで同所で開催する

宇野故伍長

南嶺で告別式

南嶺〇〇隊では十二日午後二時から營庭において故工兵伍長宇野一朔氏の告別式を行ふ

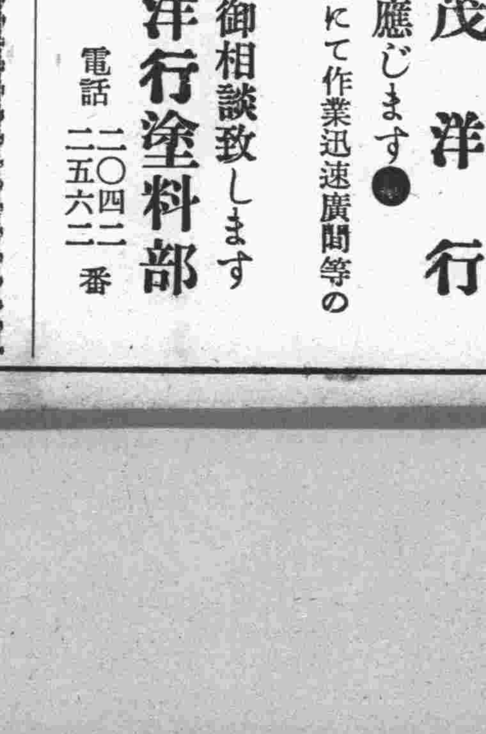
キャピタルとモナミの野遊會

キャピタルダンスホール並にカフエーモナミ合同の野遊會は十一日午後一時三十分から西公園誠忠碑前で本年のトップを切りあでやかなダンサー女給五十名余が入り亂れ非常な盛會をきはめた

▲花園町三丁目ノ四中井源氏四男久吉さん十日午後九時三十分死亡

▲大和通り五十三番地友池美津子さん十日午前三時十分死亡

開店紀念大賣出し
三割引
奉仕品　まおり　帶上げ
五月十二日　十三日　十四日　十五日　十六日
御勤メ品ハ五日間限リマス
小間物　化粧品　專門店
香丁屋
東一条通二〇
御買上げ様に粗品進呈致します



營業課目
一、電話交換機
一、電話機　JO室內電話機一手販賣
一、電信電話用器具、機械及材料品
一、私設電話、增設電話ニ對スル室內設備等
新京日本橋通七三
新京電話工業株式會社
電話四九八一…三七三二番

轉ばぬ先の杖
●專賣特許　自動式火災報知機
●專賣特許　盜難除警報機
●專賣特許　自動式消火栓
特約販賣店　脇坂商會
室町二丁目一五

▽發賣△
滿洲應用化學研究所製品
水性塗料　オーライト　卸小賣
●價格は內地品に比し頗る低廉
●再三塗り換ふるも剝落せず
●防腐力强大隨つて壁の消毒に適す
●幾多任意の色彩を顯出し美術的なり
北滿總代理店　松茂洋行　新京東二條通

●壁塗り換への御需めに應じます●
吹付機械塗り故仕上り美麗にて作業迅速廣間等の塗り換へに最適
御一報次第直に御伺ひ御相談致します
松茂洋行塗料部
電話　二〇四二　二五六二　番

日本の聖女（上映上演）

生田葵

南部龍平畫

一〇七

牢獄脱出（四）

その日も夕べとなつた。

牢獄の軒をめぐつて聞こえて居たしづくの音が、絶えて了つたのは、何うやら雨が止んだらしい。

晝の間は、お吟の説教や治療で種々雑雑な気分が漲つた牢獄内も午後からは世にある頃は、踊りの師匠をして居たと云ふ若い女囚が藝人上りの老婆の口三味線で踊りして、牢獄内とは、思はれぬ和やかな光景をお定も眼にした。

「浮世を捨てた心算になつたなら三度の食事に、こと缺かない牢獄住居は、氣樂なものかもしれない。」

お定には、不圖、そんな思ひもした。

しかし此處に居る大勢の女囚は一人々々に父母妻子、良人や夫と關係があつて、外部との交通を一切絶たれて居る丈に、浮世に對しての執着と未練と愉悅とは浮世にくらす人達と比べてずつとやはり氣の毒に思へてならなかつた第一は眼に這ふ。

牢名主の威光に壓されて、おとなしくして居るものゝ兎角に暴動が女らしさを失つて荒々しい。

すつかり男のやうな口を利き合つて居ると、お定は四海の女囚をみまはして、警戒心を働かして居た。

或る若い女からは満たし得られない情慾に悩む姿を見、或る中年の女からは凄まじく世をのろつて居る姿を見もした。

そんなおもひの中で、お定は絶えずお高への注意を怠らなかつた。

「恐しい陰のことは、又明日にでも打合ずとして」

お高が昨夜言つた言葉である。

その打合すこともなくて、今朝は女囚一同に今夜限り大赦に付されて死んで行くことを宣言して居る或は自分を此儘牢獄へのこして置くつもりではなからうかしら？お定はひとりでぢれて居た。

とうとう、堪へ切れなくなつてお高の隣の牢名主が、廁へと往つた隙を覗つて、側へと寄つて往つた。

「お高様、今、お茶をお飲みになることは承知いたしましな。それで私も御一緒にお供したら存じます」

「お供とはお前様も藥を飲まうと言ひなさるのか」

「はい。頂かして貰はうと存じて居ります」

「私はその事に就てお前様の決心を聽かうと思つて居たが、魔事は夕食時のどさくさ紛れに興味を騒合ふ騒ぎの中に定めやうと考へて言ひ控へて居ました。あのお藥は大丈夫間違ひないから安心して飲みなさい。只しかし一夜に二死人が出たと言ことで騒ぎは大きくなるかもしれないが、死んだは死んだとして何うしやうもないのだから、やはり牢獄の外にないと思ます。それでは藥は後刻手渡します」

「飲むと申しても、只一氣に飲めばよろしいのでございませうか……」

「おゝ言ひ忘れて居た。やはり水で咽喉へ流し込むがいゝ。夕飯時にお湯を貰つたなら忘れずに衣物の袖なり、袂なりにその湯をにじましなされ。藥を飲む時にはそれをしぼつた雫で咽喉へ流し込むやうにせねばならない」

お高が、飲む可き水も湯もない牢獄内で、服藥する方法を、教へた。

そんな話をさゝやき交して居る所へ牢名主が、隣の席へ歸つて來たのでお定は自分の席へと退いた。

△……

△……

△……

明治キャラメル

ミルクキャラメル
チヨコレートキャラメル

僕は天下の人氣者

（一）
僕は天下の　人氣もの
顔の四角は　生れつき
丸くなれなら　なりませう
お口に召したら　なりませう

（二）
粋でお洒落で　愛嬌もの
僕が上衣を　ちよつと脱いで
につこり笑つて　顔みせりや
あの子も此の子も　嬉しさう

（三）
たまにや日本を　飛び出して
世界はるばる　旅をする
日本魂の　身は一つ
僕は明治の　キヤラメルよ

（ポリドールレコード二〇五九）古川緑波吹込

東京　明治製菓株式會社　東京

特別廉賣

◎キッコーマン印 醤油斗樽（壹丁に付）金五圓五拾錢
壹丁毎に景品（化粧石鹸半打進呈）

◎大連釀造清酒 若菊 一升に付 金八拾錢
御一人様一度に五升以上御斷します

◎粕漬大根 百匁に付 金拾貳錢

右品は特別廉賣に付現金に御願致します

東一條通

小賣部 森川商店

電話三〇七五番

白米
ビール
サイダー
石炭

松茂洋行

電話 二五四六番 二五七三番 〇四二番

舌鼓世界に響く味の素

飛躍する日本

國民の保健は、先づ三度の食事から

台所に欠かせぬ一罐

味の素（登録商標）

宮内省御用達 味の素本舗 合資會社 鈴木商店

5—H

新緑の
ピクニックに旅に
仁丹さへあれば
のどの渇きも忘れ
足は捗どる

仁丹

會員募集

ペン字上達法傳授

内容見本無代進呈

如何な悪筆な方でも本會獨特の速習式秘法に依り楷書、草書、行書、手紙文等すべて自由自在にペン字が書ける迄徹底上達を保證致します。

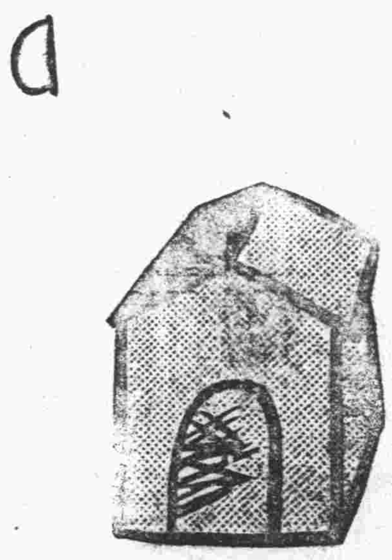
御希望の方は住所氏名記入ハガキ一枚お出しになれば、直ちに内容見本無代進呈。

◎東京牛込早稲田
◎第一高等學院前

東洋ペン習字研究會

タバコのみの

歯磨スモカ



闇に目立たぬ歯の色を
喜ぶ渡世もあるそうで
すが他の方々に至ては
大抵スモカ御贊成です

煙草化粧品藥店ニアリ

●廣告の御用命は　電話三三〇〇番へ●

634

知識眼科醫院

新京大和通六六